京城日報

十二月十二日夕刊（朝夕刊併せて八頁）

（年中無休刊）
本紙定價 一部金五錢 一ヶ月金壹圓五十錢 郵税共
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 振替京城三〇〇番

次回國際勞働會議 瑞西ゼネバに開會か

次回の國際勞働會議召集期は實行機關の決定に委することゝせるが瑞西國にして國際聯盟に加入せば次回の開會地はゼネバに決定すべく尚ほ國際聯盟の一部的施設として國際勞働會議本部を倫敦に設置すべく又國際勞働會議準備會議は一月二十四日巴里に於て次回の會合を開くべきことに決定せり（華盛頓電報）

坑夫側の意氣込 政府の決心＝義勇志願者多し

米國政府は炭坑夫の同盟罷業を破壞する爲め政府の有らゆる權力を行使することに決したるが坑夫側は最後迄戰はんと決心しつゝあり政府は坑夫側が若し引續き復業を肯ぜざるに於ては軍隊を使用して石炭の採掘を爲すに至るべく又公益の爲め軍隊を援けて事業に從事せんとする義勇志願者少からず（華盛頓他報）

米政府石炭採掘

米國政府は石炭採掘を政府の手にて爲すべく發表せり尤も右は炭坑主が一噸四歩の要求に應ぜざる地方に限り政府は全國を通じ必要に應じ軍隊を使用し之を保護すべく準備せり（華盛頓電報）

西伯利政府決議

八日西伯利政府經濟會議の席に内閣會議副首相兼外相トレチアコフ氏は新内閣の成功を說明し終つて左の如く議案を可決したり（哈爾賓電報）

（一）過激主義に對する必死的撲滅に能ふ限りの手段を盡し軍隊を增援すること（二）文官と武官との區別を劃し各行政官を軍政の權力より脫せしむること（三）法律命令の普及に鋭意努力すること（四）國民の代表的權利卽ち政府の行動を支配監督する權利を有する各州地方議會の召集を進捗せしむることに右同會議に於て一議員は過激派との妥協を爲さしめんとする提案を爲したるが右は拒絕せられたり

寬城子損害賠償

寬城子事件中長春に於て交渉中の日本人に對する損害賠償に就ては支那側より料理店松顕家に七百圓負傷せし鮮人某に三百圓其他一箇月の醫藥費及び運搬費を辨償することに決定せり（北京電報）

小幡公使の抗議

十日小幡公使は深澤書記官を外交部に派し同書記官は去る五日以來の日本人側被害（二十日）の事實を詳細列擧し且つ北京學生等及び商務總會の日貨排斥に對し嚴重抗議し其の取締を要求せり（北京電報）

安福派壓迫計畫

新組閣は北方軍事派を糾合し安福派壓迫を計畫せるが右計畫は茲一週間以內に實現さるべしと（北京電報）

濟南日支人衝突か

濟南にて日支人間に衝突起らんとするの虞あり日本官憲は山東省及び省長に對しボイコットの繼續さるゝこともあるも其の責を負はずとの警告を發せり（上海電報）

財政部米商借款

財政部は歲末に於ける金融逼迫を救濟せんため最近天津に於ける米商慎昌洋行（アンダーソンメーヤー會社）と醸酒税を擔保と爲し二百萬弗の借款契約を締結せんとし目下交渉中にあり而してその條件左の如し（北京電報）

（一）金額弐百萬弗、（二）擔保印紙税八百萬元、（三）期限一箇年、（四）手取及利子、手取九六、利息一割

米支合辦銀行

米支合辦銀行設立に關し米國は既に五百萬元を出資したるが尚ほ支那側の大株主及びその出資額を擧ぐれば張勳五十萬元、馮國璋氏三十萬元、段祺瑞、黎元洪及び王占元氏各二十萬元、靳雲鵬、盧永祥兩氏各十萬元なりと（北京電報）

閣員更迭乎 鐵道省新設結果

鐵道省新設の結果閣員の更迭あるべしとは一般に推測さるゝ所なるが消息通の語る所に依れば床次內相鐵道大臣兼任となり中橋文相內務大臣に轉じ元田肇氏文部大臣となるべしと（東京電報）

特殊料金 郵便電信電話 引上案內容

正九年度財政計畫に伴ふ財源は既報の如く所得稅及電信電話料金の引上を行ふ方針なりしも郵便電信電話料金の引上は一般の狀勢に鑑み特殊取扱の料金のみを引上ぐることに決定せり卽ち電話料金引上に就ては度數制を實施し從來の電話濫用の弊を避けしめ同時に是れが負擔の均衡を計らんとするにあり故に度數制は電話濫用の弊習を矯正すると同時に料金の公平を期する爲め從來の普通使用料金を半減とし總て一定の制限度數を超過したる場合に於ては更に相當の料金を徵することゝ電話料金、電報料金の增收に就ては近時電報事務繁多なるに鑑み特に照合、同文、の特殊取扱電報料金を相當に引上ぐることに決定せり但し普通電報及新聞電報に就ては從來の儘にせり。

郵便料金 郵便料金の引上に就ては當初第一種乃至第五種を部相當引上の計畫なりしも政府部內及び政友會に於て種々の異論出でたるを以て明年度以降の財政計畫に就きて審査研究の後決定することゝし差當り通信事務の儘なる書留配達內容證明等の特殊郵便物のみに相當增額を行ふことに決定せり

政友普選時期 尚早意見

政友會は普通選擧問題に關して依然時期尚早論一般を支配し居れるが如し即ち政友會の對普通選擧意見は（一）主義としては是に贊成すること（二）普通選擧法實施期は今春議會を通過せる新選擧法を實施したる後を以て妥當とすると（三）普通選擧法實施の前提として市町村會郡會及び府縣會議員選擧制限並に階級選擧制を撤廢することの三點にあり是を以て極力反對すべく準普通選擧法案が衆議院の大勢を支配し憲政會其の他の在野黨が歩調を一にして是が通過に努むる場合果して如何なる手段を以て是に臨むべきかは政府及び政友會幹部の今日より多少考慮しつゝある所なるべし（東京電報）

憲政普選提出

憲政會は愈々今期議會に普通選擧法案を提出することに內定せり（東京電報）

官吏年末賞與

官吏の年末給與は來る二十日俸給と賞與金とを支給する筈なるが年末賞與金は判任官は俸給の三箇月高等官は俸給二箇月の由（東京電報）

朝鮮水產界に望む（二） 水產技術官會議に於ける 西村殖產局長口演

健全なる發展

漁民は資本家と相俟びて漁業成立の要素にして漁業の健全なる發展を期せむと欲せば必ずや漁民の品性智識技能及生活の向上安定を圖らざるべからず然るに之を朝鮮の事實に徵するに漁民は概ね放縱不規律の生活を營み前途向上の理想に乏しく資本家又往々漁民の無知と其の業務の弱點に乘じて漁利の大部分を壟斷し漁民たる者終生孜々として遂に其の地位を改良するの機會なきもの比々皆然らざるはなし此の如きは單り漁民其のものゝ不幸たるのみならず漁業其のものゝ發達上甚だ憂慮すべき所にして是れ畢竟漁民が尚自ら覺醒せざると漁業に關する經營組織の不完全なるとに因る

保護の施設に於て

尚未だ至らざる所あるに依らずんばあらず諸君は宜しく此點に留意し努めて漁民の地位を改良し漁業發展の其健全を期すべし盛業家を排除して眞實なる企業者を保護するは又漁業の發達を圖るの一要件なり近時漁利の增加に伴ひ往々眞の企業者たるを排ふて徒らに權利を獲得し一旦權利を得れば忽ちにして私に其の權利を他人に移付し一時の利得を僥倖して其の他を顧みざるもの若くは權利を他人に貸與して空しく料金を徵收するに止まり自ら何等の經營を爲さざる者等

漸く增加するの傾向

あるが如し此の如きは畢竟國家と實際企業者との中間に介在して徒らに實際企業者より不規則なる手數料を徵收するに過ぎざるが故に斯る企業者は國家經濟上無益の存在たるのみならず企業上の負擔を增大し結局經營上の不利を被らしむと能はざるものゝ故に漁業出願の許否を決するに當りては能く實際の事情を調查し眞に其の企業者を以て之が經營の衝に當らしむる樣十分の注意を拂ひ不規則なる所行を爲す者の權利は之を取消し以て正確なる企業者の權利を保護することに努むべきなり

職員と經費の

配置及許可の處分は最も必要とする所なり從來漁業の發許可の處分は地方に委任せず之を總督府に於て直接取扱ふことゝせる爲め實際上手續遲延し當業者の不利少からず時に本府の許可を待たず處分を爲し來れるが爲めに自ら時日を要し一旦書面上に依りて調査の要ある事項も實地に就きて調査し得ざる場合少からざる所以なり之が爲め簡易なる事項は之を地方に委任し或は又地方に於て決定するの方法を講じ且つ地方當局者の權限を擴張して各道の實情に適應する處置を爲さしむるの方針を採らんとす而して之を實施するには各道に於て之に適應する職員及經費を要するを以て速に其の計畫を立つることゝせり

實際に適應す

る斯業の試驗調查を爲すは朝鮮に於ては尚ほ未だ幼稚なるが故に本府に於ては將來一層之が試驗及調查の施設を要すべく從來一試驗場の設備だもなく比年漸次

（以下欠）

武藤氏出發期

資本家代表武藤山治氏は來る二十二日東京出發の西伯利丸に搭乘し又新鐵嶺丸に乘船し一行は乘船の都合にて十一日七日乘港出發のコレア丸にて朝鮮の途に就くべく府會に通知ありたり（東京電報）

横田氏法務局長承諾

濱地氏の裁判所長横田五郎氏は朝鮮總督府法務局長に就任する旨を承諾せり（東京電報）

郵船支配人逝去

南日本郵船會社支配人泉山德次氏は十日朝逝去せり（電報）

國境と遞信事業（下） 非難の聲高き電報の誤報 國境横斷旅行を終りて（十） 伊藤特派員

郵便局所に對し最も非難の聲高きは電報に誤報、誤譯のあることにて

江岸到る處

に於て其吐言を耳にせざるの地なかりき甚だしき地方に在りては普通の電報に誤りあるは當り前の事と恐して些しも怪しまれず局所員中にも亦已むを得ざるものなりと放言する者すらありたり。然れば普通電報は扨て置き照合電報の如き受信者の推斷と臆測を許さざるものに在りては絕對に打電誤謬、誤譯を生ずるものならしめ鴨綠江中流地方には未だ電信線を架設せざる所少からず

照校電報も

時に誤りなかるべき筈の上誤りなかるべき筈の照校電報は竟に何の意味なさざる事あり中間地某氏方に到着したる二通の照校電報を受け得ざりし事あり、局所員が意情なるにあらざるべきも給料の關係上職員に移動多きは事實にありては不斷の職員を雇用するの已むを得ざる事情あり爲に誤譯を生ずるものなり

先年營林廠

が設備したる電話線を以て先づ警備電話に充て次いで營林廠用に用ゐる外、一般公衆用に使用するの外、電報送達用に充てつゝあれば局所の繁忙なるも然ることながら電話線の多忙なると甚しくべきものあり殊に中江鎭局に於る一般公衆の通話の申込は早きも二時間以上を待たざれば通話するを得ざる有樣なり

余は到る處

の局所を訪問する每に局の時計の時針の離合を確めたるが或る局は二十分遲れ、或る局は三十分遲れたり五分六分の違ひは遲れたり五分六分の違ひは議するに足らざるも二三十分の遲速あるには驚かざるを得ず。所々

如何に迅速

に送達されたりとて發せざる前に到着すべき道理なし。受信局所の時計に間違ひありしか或は翻譯にして誤記せしかなるべし。聞く所によれば局所の時計は毎日正午に一同宛通報され之れを標準として訂正する由なるも局所のに何等かの缺陥ありて然るか時計に缺點ありて然るか何れかに錯誤を生ずる病源の存するなるべし

在地居住者に此の話をすれば大抵『此處の局の時計は當になりませぬ』と答ふるを常とし甚だしきは『電報に發信局の時間よりも着信局の時間の方が早かりし事あり』と云ふ者あり電報が

東拓貸出增加

東拓京城支店の貸付狀況は頗る順調にして十一月三十日現在定款は廿六、八十錢となる計算由

（十一月末の貸付額は）一千六百十六萬圓年賦二千二十九萬圓合計二千六百四十五萬圓にして外に株式受二百六萬五千ありその合計二千八百五十二萬圓にして之れを前月末定期年賦合計二千四百六十六萬圓に比し百七十九萬五千圓の增加也と

營林出張所改稱

鏡北道茂山郡所在延岩營林廠出張所を同道茂山邑に移し茂山營林廠出張所と改稱する旨十二日附を以て發布即日より施行さるべし

興鐵創立期

朝鮮興業鐵道の拂込みは既に大部分終了したるがその創立總會は目下先任者の都合に依り稍遲れる關係上明年一月中旬若くば下旬となるべし

質屋組合總會

京城府質屋組合にては十一日午後一時より朝鮮銀行倶樂部に於て臨時總會を開催せるが出席者約六十名に達し商議員木村茂雄氏は去月十九日東京神田在會館に於て開催せし全國質屋組合大會の模樣並に其後の經過報告をなし終りて朝鮮銀行の府營に對する運動方法並に朝鮮質屋業界の現狀に就て第一號長尾石氏の『質屋』と題する講演あり五時散會せり

森鐵技師略定

森鐵道の鐵道部技師は滿鐵より招聘する事となり津田創立委員に於て交渉中なるが近く決定すべし

森林支配人

（前略）を主宰する事となり後任は松田貞治郎氏に決定したり

日銀帳尻

十日の日本銀行帳尻左の如し（東京電報）

發行高	一、七〇五、九八、〇〇〇
正貨準備	八八五、一六六、〇〇〇
限外發行	一六五、四三一、〇〇〇
貸出高	三九六、三三一七、〇〇〇

○鮮銀券日報 十日の現在左の如し

發行高	一五六、二〇七、一六
正貨準備	五八、七五二、七〇
保證準備	九七、四五四、四五五
限外發行	四七、四五四、四五五

軍司令官招宴

宇都宮軍司令官は十二日夜入城すべき柴田直八郎中將を十三日官邸に待し饗宴を開くべしと

人事消息

▲松平直平子（東拓理事）十日頃東上すべし
▲河内山總督府財務局長 東上中の氏は今回東京麻布區笄町百八十番地に轉居
▲中村正一氏（滿鐵囑託工兵大佐）滿鮮線視察の爲め十五日朝來城十六日朝出發の豫定
▲細谷二十九師團法官部長 二十日來城の豫定

撫順炭價引上 値上の事情

滿鐵炭業部にては去る十一日より滿鐵各地を通じ滿鐵社用炭及び一般需要炭共に撫順炭一噸に付二圓五十錢の値上を實施したり値上の理由とする所は（一）近來苦力賃の昂騰及び山元の坑木一切の費用騰貴せること（二）滿鐵撫順炭坑員其他社員の增給せること（三）支那人に支拂ふ勞銀を銀支拂とせる結果銀高による支出增加せること等にあり而して此際値上げをなさゞれば來年度に於ては數百萬圓の損失を招くは必至にして今回の値上の止むを得ざるものありと云ふ而して値上の影響は撫順炭の需要家は勿論鮮滿各方面に多少の影響あるべきも之れとても官衙工場等の如き來年三月迄の買入契約濟の方面には何等の影響なく小口需用者及び一般家庭需用者には影響あるべきも平壤以北新義州に至る邊の者は

辭令（十一日付）

公立高等女學校教諭 吉村貫之 兼任京城公立實科高等女學校長（八等）

（寄稿）

友禪單位統一

從來モスリン友禪、金巾友禪の取引上の單位は一切を稱し八ヤードとせるも其他ヤードに於ては一反と稱する點等ありて一定せず隨つて取引上種々の紛擾を釀すものあるより大阪洋反物商同業組合に於いては左記の如く統一し實行することに決議し來る大正九年一月一日より之を實行することに決議したる旨大阪府より朝鮮總督府に通牒ありたり

▲モスリン友禪 一尺二寸八尺▲色モスリン二十四ヤード▲新モスリン同上▲更紗金巾同上▲紅金巾同上

試驗を專門と

する特設機關の設備を缺きて朝鮮の水產界に關する正確なる智識と資料とを提供すること能はざるの結果に外ならず於是乎今回本府に於ては新に水產試驗場設置の計畫を立て將に明年度より之を實行せむとす惟ふに水產試驗事業は其の範圍頗る多岐にして其の經費を以て實行しうる試驗の施設は到底所期の目的に副ふ能はざるも基本的且徹底的の試驗調查を缺如せる現狀に鑑みて其の施設は實に朝鮮の漁業に資するもの少からず各種の漁業は概ね內地の經驗を移し或は偶然的の漁場を發見して成立せるもので特殊の漁業の發達に必要なる試驗及び調査を缺如せるのみならず沿海に行はるゝ漁業は概ね內地の經驗ものにして基本的且つ徹底的の試驗を要する處多し

三菱所長更迭

三菱製鐵所長桐野實氏は今回東京本社勤務となり後任として技術…

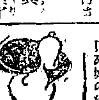
財界閑話

▲新設鐵道の資本金一千萬圓の南滿洲鐵道も十一日に創立總會を了した、新社長は石本鏆太郎で重役は從來の手續きを終って新らしく起った民間鐵道會社として最も早く創立されたもの▲東拓三菱そのほか一流の大株主とした鐵道の創立總會の前から役員問題は絡みに絡んで纏まらず結局役員の無理な重役問題であつたが創立に伴ひ社長は石本と落ちつき副社長に貰田西哲利君の顏觸を見るに至った▲東拓の川上常郎君が重役に入れなかったが、それぞれの指名した所に重役の顏觸…

◇イルクーツクの一露字新聞曰く、軍事的援助を必要とする時代にありては、宜しく我を向けて日本に依頼すべし。然れども其の時代は既に過ぎたり。吾人は今や財的援助を必要とす、吾人は日本を捨て、米國に走らざるべからず、と。對露論者諸君、以て奈何の感かある。

◇罷業熱や怠業熱が漸く峠を越すと思ひきや、お次には亞米利加の向ふを張りて、鑛山騷動にて一と頻り賑ひ、流行ものにも事を缺ぎて、又候火の手を揚げたるは學校の昇格運動と惡化感冒也。支那學生の排貨運動が狂氣の沙汰ならば、日本學生の騷ぎも、常人は無論眞劍ならん、も、傍目より見れば變なもの也。此の分にて行けば、近く日本にも五六百の單科大學が出來相也。寧ろ思ひ切つて幼稚園も大學に引上ぐれば可ならんか、呵々。

◇獨逸に對する聯合國の態度の強硬なるは可なるも、足許を見透されたるの觀あるは、聯合國の爲大いに不利益ならずとせず。…米國の脫退したるもの、如く、米國反對の感あるは、佛國豈能く直ちに兵力を使用すべき力あらんや、ダヌンチオ君の活動は、益々紛糾し、將に巴爾幹戰を惹起せしめんの形勢にあり。此の時に於て最高會議の頭痛鉢卷は、其の狂熱の盛衰や又故態しさせざる何れの時に脫せられんとするか、休戰條約も、講和條約も、實行は蓋し無限の未來ならざらんか、感無くんば非ず。



其の日その日

十二月壹日より卅一日迄例年の通り
▼▼歲末割引大賣出し▲▲
時計・眼鏡・指輪・貴金屬
壹等四割より六等七歩引まで
地方御注文に對しては割引の平均を取り全部一割引
但し純金製品は全部三歩引
定價表進呈
京城本町一丁目郵便局横 電話本局壹七番 振替京城三四六番
中村眼鏡店

PAIGE

ページ
自動車界の寵兒
ページ自動車
最も古き經驗を有し好評嘖々眞に信ずべき美麗なる自動車
本社 東京麴町有樂町一ノ五 電話本局（四）三二二七 二〇一八 二二九 三五 二二八 一二三 四四六
支社 大阪堂島中一 神戸北長狹通 東京本町 電話北三二五一 四八
出張所 京城長谷川町 大連大山通 電話 二九八三 一五四六 六〇二二
內外興業株式會社自動車部

歲暮御贈答品
精選糖 各種。砂糖切手
幸中家庭必需品
砂糖
砂糖諸粉
製菓原料
京城本町一
澁谷商店
電話七七一番

眞價愈々醫界に認めらる!!
虛弱者衰弱者精神過勞者
に眞に價値ある滋養强壯劑
レグモン
を推奬す
レグモンは京都醫科大學敎授森島醫學博士より推奬せられ知名醫家多數の實驗を經たる優秀滋養强壯劑にして病中病後の衰弱、恢復期、虛弱者殊に肺結核腸室扶斯慢性胃腸病者、糖尿病者、等の滋養劑として好評を有す。
百瓦入二圓五十錢 二百瓦入四圓五十錢 四百瓦入こして發賣す（說明書郵呈）
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

歳暮情緒 本町へ出て……

忠信懺悔物語 (一)

夢のやうな出獄の歡び
久し振りに食つた白い御飯の味 美味い處かお腹が痛くなつた 『氣を付け』の聲に吃驚

此の物語りは忠信自身の口から漏れた告白である。此の告白をする時彼女は顳顬に頭痛膏を貼つて旅館の床に横つて居た。そして話しの間々には金齒を見せて晴やかに笑顔を作ることもあつたが、ごうかすると瞼が顫へて兩眼に涙が光つて見ゆた。彼女が平壤で都野川から殺人の顛末を打明けられ恐ろしい罪の金を京城に持ち運んだ時は、彼女は既に都野川の爲めに落籍されて居たので、進退ならぬ義理に縛られて居た。そして檢事局に送られた時は已に藝妓の忠信でなくて今浄りようさ呼ばるゝ普通の女であつた。けれども世間では藝妓忠信の名に於て噂し合つた。贓物收受、贓物運搬、犯人隱避の罪名に觸れて西大門監獄に一年の月日を送つた彼女は、同情の手に迎へられて十日に出獄した。今日さなつても忠信さ呼ばれるのは彼女さして喜ばないであらう。然し此の告白は一面彼女の懺悔さも云ふべく、曾つて世人から冷やかな眼を向けられた忠信の名を用ひた方が却つて意味があらうさ思はれる。以下彼女の告白である。

本當に不思議

嬉しい？な氣が致します 愈々一箇年の懲役を言渡されたこきは、きつこ監獄の中で死ぬだらうさ思つて居たのが斯んなに壯健で出て來たんですもの……。死ぬこ云つても自殺する氣ぢやありませんでしたが、未決に居た以前から胃を病らつて居たものですから、監獄に入つたらトテモ助かるまいさ云ふやうな氣がしてなりませんでした。ごころが今では入監當時よりも身體が

二貫目餘り

も肥つて、世間樣から幾分でも同情して戴いて出獄したんですもの、全く夢のやうですわ。そして此の二三日こ云ふものは出獄の嬉しさで碌に眠りもせず殊に出獄の日は暗い中から敎務主任の家に行き、それから迎ひの人に會つたものですから、すつかり興奮し切つてるこころへ持つて來て御飯だ餅だお菓子だこ一時に御馳走になつたものですから

眼が暈つたり

お腹が痛んだりし隨分疲れましたわ。あまり口賤しい樣かも知れませんけご一年間こ云ふものは白い御飯は勿論のこと、餅も御菓子の味もすつかり忘れて居たんですものお腹の調子が狂ふのも無理はありませんわね。辛獎三本食たんだらうつて？そんなにまで食はしませんわ。それでもね變なもので今朝も

明方になつて

『氣をつけッ』こ云ふ聲がするので吃驚して刎ね起きますこ誰も居ないぢやありませんか。やつぱり監獄で喚鳴りつけられて眼を醒ます習慣がついて居るからでせうね。

王世子が中尉に
來る二十五日御陞進 明年陸軍大學へ

李王世子殿下は來る廿五日滿二箇年の實役定年に達せらるゝに依り同日附御陞進遊ばされ明年は陸軍大學に御入學の由(東京特電)

ダヌンチオ氏參加か
案内者ロ氏よりの電報

大飛行航空案内者たるロカテリー氏より在横濱伊太利人リオモンデ氏に對し十二月八日フューメ發ロカテリー氏操縱者となりダヌンチオ氏之に乘り羅馬東京間大飛行に參加すべしこの電報ありこてリ氏は之を十一日伊國準備委員に披露したり(東京特電)

滿飾の街
暮の景氣こ 物價騰貴は問題でない

餘す日數は最う旬日を出ない今日此の頃、市中の氣分が漲つた。早くから賣出を開始した本町通南大門通內地人町の目拔きの場所は云ふまでもなく陰暦を用ふ鮮人町さへ暮の雰圍氣に包まれて街路を

往來の人

の足並も何ごなく忙しく愈々の幕に登り詰めやうこする師走の寒氣朔風に天地が凍てつく如く人間も日增しに緊張して行く。本町通りの聯合賣出し福引抽籤所の前には何時も〳〵人の山を築いて居るが一

暗殺團位平氣
山本大佐けさ勇しく浦鹽へ
宇都宮大將の情味 感激の涙に咽ぶ大佐夫人

朝鮮軍參謀より浦鹽派遣軍參謀に榮轉の山本鶴一大佐は十二日朝宇都宮軍司令官以下多數の官民に見送られ元山行きの列車で

華々しく

征途に上つた 元山行きの列車待つ間の龍山驛は劍光燦こして其處此處に邪氣の無い談笑の華が咲く山本參謀を取り卷いた一團『オイ山本‼西伯利にや暗殺團があるさうだから氣を付ねよ

稻垣中將

や坂部や長谷川等の身代りになるな』こ云ふこ山本大佐滿面に微笑を湛へ『露西亞の暗殺團位に殺されて堪るものか併し死生命あり龍山で流感で斃れるより暗殺される方が遙に意義があるだらう』こ

虹の如き

氣を吐くこ又一人『オイ西伯利は雪でもう眞白ださうだ凍傷に罹るな次にシャンタンに眼尻を下げるな』こ云ふこ『莫迦云つてらア大丈夫だよ其の邊に心配するならシャンタンの寫眞でも送つて遣らうか』なごこ他愛ない會話が次から次へこ交換される大佐は通常服の儘太身の

日本刀を

新しく仕込んだ軍刀を杖に見送りの人々に丁寧に挨拶して一巡する程に元山行きの列車が來た宇都宮軍司令官は肩章の新しい大將の通常服にまんまるく肥つた身體を包み悠然こ微笑を湛へながらプラットフオームに入り先づ山本大佐の一路平安を祈つてから見送りの將校團に

擧手注目

の禮を返し列車の傍近く進み暫時佇立してゐたが急に右見左見何か求めてゐるらしかつたがつご手を擧げて誰かを頻りこ招く見るこ見送りの人々の左翼に遠慮して立つてゐる山本夫人を呼ぶのであつた夫人は心持ち

顏を赧め

ながら大將の傍に進むこ大將は自分の傍に立たせて山本大佐こ暫しの名殘を惜しませるのである其の僞り飾らぬ情味には夫人も思はず感激の涙を泛へたが見送りの將校連も共鳴し『我々は斯うした將軍を戴いてゐるだけ幸福だ』こ同情の涙に潤んだ眼を光らして囁いてゐた。軈て列車は一沫の煤煙を殘して元山へ………

賣出品祭の出て了つて場所の比較的に人寄りの少いのは

人情の然らしむる處

店により家に依り皆夫れ〳〵思ひ〳〵の趣向を凝して此處を先途こ客を呼ぶ工夫拔かりなく、奇拔なの華やかなの眞面目なの振つたの景氣の好いの、廣告の競爭、商戰の拔目なさ景氣は却々に好いさうで未だ眞個の賣行は立たぬが概して上物の賣行が好く愈々

ボーナスで

も渡り始めたら去年以上の景氣が出やうこの事物價騰貴の風は何處を吹いて居るやら何せよ結構なここである

騎兵隊の壯擧
嚴寒を利用し耐寒強行軍
平壤七星門其の他の戰跡を訪ね 歸途は斥候勤務に服す

龍山騎兵隊にては來る一月中旬最も嚴寒の候を期し平壤まで耐寒強行軍を行ふべく目下計畫中なるが右に付き

齋藤中隊長

は語りて曰く『時日は未だ確定せざるも實施する事は事實なり中隊の兵卒中初年兵並びに初年兵係り敎官及び助手を除く外二三年兵を

二個小隊に

編成し平壤の耐寒強行軍を行ひ行く〳〵日清日露の戰跡を見學し先輩の功績を探究すべく殊に平壤七星門は日露戰爭當時我騎兵斥候の始めて

戰鬪を交へ

たる記念すべき戰跡なるを以て同地の戰跡を踏破したる上當時の戰況を講話すべく歸途は二個小隊は東西の兩軍に分ち斥候勤務に服しつゝ偵察すべし目下

在隊の兵卒

は健全にして流行性感冒に襲はれたるは僅かに一名に過ぎず又初年兵中風邪に罹りたる儘入隊したるものあるも既に全癒し日々軍務に勵みつゝあり

馬匹も至極

健全にて鼻加答兒さへ一頭も出ださず人馬共に元氣なり耐寒強行軍の命を聞きて三年兵は指折數へて其の日を樂み志氣頗る旺盛なるものあり』こ

慘殺された邦人の屍體
寬甸縣知事引渡を拒む

奉天省寬甸縣(鳳凰城の東約十里)內にて何者かに慘殺された安東縣小[illegible]の屍體捜査の爲め安東縣警務署より今村警部補李刑事被害者の友人等四名被害地に急行し屍體の所在地を突き止めたるも寬甸縣知事は言を左右にし屍體の檢案書に捺印を拒めるのみならず屍體の引渡しを拒み剩へ暴力を加へんこする氣勢を示せる爲め今村警部補等は怨を呑みて歸署せるが其報告の結果安東領事より東邊道尹に交渉し道尹公署員一名領事館員一名被害者の友人等八名に今村警部補李刑事都合十名は實地檢證屍體引取の爲め十一日午前現場に出發せり(安東縣特電)

乞食に化て敵討ち
毒藥を釜中に投じ 家族四人を殺害す

慶北義城郡舍谷里居住の寡婦裴南伊(四二)は夫金相俊が同地[illegible]慶兄弟の爲め賭博の事にて殺害されたるを怨みに思ひ一族たる松都南面金相哲及び金相根の二名こ協議したる上裴は直樣乞食の姿に變裝し同月二十三日午後五時頃[illegible]方に入込み粥を炊居たる釜の中へ豫て貯へゐたる砒素を投入して歸來したり[illegible]方にては斯る事のあらんこは知る由もなく家族一同打揃ひ件の粥を食したるに間もなく一家六名口を苦して苦悶を始め[illegible]及長女は幸ひ一命を取り止めたるも殘る四人は遂に無慘の最後を遂げたり裴等三名は目下嚴重取調中なりこ(大邱)

久留米の俘虜
本月末か元日に開放す

久留米の俘虜解放は本月卅一日か明年元日こ成可し(久留米電報)

龍山の流感衰ふ
步兵兩聯隊の新患益々減少
未だ安心は出來ぬ
陸軍省醫務局長の注意事項 電車乘客の公德心欠乏

さしも猖獗を極め一時は步兵兩聯隊を全滅せしむるに至るかこ思はれし龍山の惡性感冒も十一日より漸次衰へ十一日は市中の新患者も

前日に比し

稍減じ十二日午前中迄の新患は極めて微々たるものあり市中の患者數は詳細を知るに由なきも步兵第七十八聯隊は十一日新患總數二十八名入院二十六名治癒十七名現在患者百六十四名又步兵第七十九聯隊は新患十四名入院二十一名治癒八十六名現在患者百二十九名にて兩聯隊を通じ手當早かりし爲め

死亡僅かに

二名重症二名に過ぎず急性肺炎を併發し一時危篤を傳へられし上村師團長夫人の症狀も今や全く危險界を脫して漸次恢復期に向ひつゝあり龍山驛等の職業員患者も漸次恢復期に向ひ新患減少したれば茲兩三日各人注意すれば猖獗なる惡感冒も

擊退するを

得べし陸軍省醫務局長鶴田軍醫監は治病上衛生部員こし萬遺憾無きやう司令部に到着直ちに各部隊に通報したるが其の要旨次の如し
(一)初年兵の兵業を適宜輕減する事(二)寒氣に對する保護を十分にし特に室溫を適度ならしむる事(三)必要に應じ假面を用ひ含嗽を勵行する事(四)早期受診を勵行する事(五)入院時の運搬は成るべく夜間を避け適溫に注意する事(六)休養室及病室內の保溫を嚴守する事(七)解熱劑の濫用を戒むる事(八)心臟機能に注意し强心劑の使用時機を逸せざる事(九)患者を溫存し安靜せしむる事(十)便宜を規整し其他一般衛生に注意する事

電車客
咳嗽の亂發 平氣で喀痰
怪しからぬ

昨今流行性感冒猖獗を極むる時に當り電車內の危險を注意したるが患者にして平氣で電車に乘り

頻りに咳痰

喀痰するものは大抵支那人朝鮮人なるも衛生上模範を示すべき內地人にてありながら咳する每に手若くはハンケチで掩はず

餘沫を乘客

の顏に吐き散らして平然たるものあり公德心の缺乏せるは實に遺憾に堪へず此際電車道德を重んぜざるものには何等かの制裁を加ふべしこ云ふものあり

豫防の心得

本町署の揭示 感冒猖獗の狀況に鑑み本町署にては左の如き豫防心得を各派出所に揭示せしめたり
△不潔こ雜踏を避け成るべく食鹽水を以て含嗽し若し咽喉に異狀あるこきは含嗽藥を以て含嗽することゝ△多數人集合の場所には立寄らざることゝ△外出時及多人數群居の場所に在りては成るべく呼吸器を用ゆることゝ△身體衣服を淸潔にし寢衣寢具等は時々日光に曝すことゝ△頭痛發熱等流行病感染の疑ひあるこきは速かに醫師の診察を受くることゝ△患者は成るべく別室に隔離し看護者の外之に接近せざることゝ且看護者は呼吸保護器を用ゆることゝ△患者の喀痰、唾液、鼻汁等の消毒は勿論夫等のものに依り汚染せられたるものは燒却するか又は相當消毒すること

多く益々猖獗の模樣である斯んな有樣ですから或は近く學童一般にマスクを使用せしむるかも知れません尚小學校に感冒の侵入した系統を見るこ東大門仁峴方面からのやうです、不思議なのは龍山方面で學童の罹病者が一般に較べるこ尠い事です』

風の神
各學校を襲ふ
櫻井學校最も多し

本町署にては管內十二校に對し流行性感冒にて缺席せる數を調査したるが其結果左の如し
高等女學校十三名▲西大門小學校尋常科二十九名▲高等科三十三名▲櫻井小學校六十名▲南大門小學校三十七名▲東大門小學校三十一名▲技藝女學校本科六名別科五名▲公立普通學校三十三名
(但し右は最多數缺勤の日)
右に付府の學務係は語る『小學校にも逐日侵入しつゝありますが西大門校も十二日やりましたが東大門校の一學級は臨時休業を行ひましたが東大門校も罹病兒童劇增したので或は臨時休業するかも知れません又仁川公立普通學校も罹病兒童數が

信越地方の大降雪

信越地方は九日夜來大降雪あり積む事三尺六寸乃至三尺五六寸以上の積雪ありたりこ(下關特電)

支那學生橫暴

學生等は政府の取締緩漫なるに乘じ八日來市內の大商店に侵入し日貨を燒棄し一方商務總會を脅迫し目的を遂せんこしつゝあるが政府の援助を受けざる商務總會は已むを得ず九日大會を開き日貨抵制方法を講ぜり右の有樣にて學生等の橫暴は日に盛んならんこしつゝあり(北京特電)

禪堂生活 (七)

人間の改造

公案

侍寮の頑兄が今日は老大師に相見するのだから相見香を包んで置けこ云ふ。香料五錢を包んで表面に「獻上〇〇九拜」こ書いた。かくて新到(新參者)十人足袋を穿いて袈裟をかけ

知客寮

に伴なはれて隱寮(老師の居間)に行つた。十人の相見香は床の間に並べられ綠香の煙は縷々こして立上る。折間の襖は靜かに開かれ袈裟の老大師は徐ろに進んで三拜せらる。十人の新到も座具を延べて三拜した。一同着座して左瞬の禮があり住所姓名等を聞かれた。老師は更に朴訥の口を開いて『僧堂こ云ふものは學校こは違ふのぢや

細行を

愼んで大德を成するこ云ふのであるので若い者には隨分窮屈で苦しくて厭なのぢや公案こ云ふても其の通り學校のやうに誰も敎へては呉れぬ自分が悟るのぢやそこが不立文字敎外別傳こいふのぢや大乘根機を以てやらねば出來るものぢやない先づ折角骨を折る事ぢや』乘誨を下される。さて今晩は愈々公案を貰ふのだこ思ふこ

喚鐘の

出るのが待ち遠しくしてならぬ。隣單の頑兄は洽訴ながら斯うして左樣してこ入室(參禪すること)の仕方を敎へて呉れる。晩に成つた。喚鐘が出た。早鐘のやうな動悸が打つ。僕ふ足を踏み締めながら入室した。法の如く拜をして跪つた。老師は正面に鐵如意を前にして蠟然こ坐つて居る。眼耿々として

威侵す

べからず、自ら恐怖の念に驅られざるを得なかつた。老師は徐ろに口を開いて『白隱の隻手音聲』こ云ふ公案を授けられる。そして參禪者に達磨は、此の公案が最も大切なものぢやから、ウンこ骨を折るがよいこ垂示された。

長野丸火災
直ちに鎭火

郵船長野丸は朝鮮近海にて火災を起したるも暫時にて鎭火せり(下關特電)

白水の新館落成

旭町の料亭白水では家運の繁昌に伴ひ從來の建物は狹隘を感ずるので豫て新館の新築に着手して居たが此の程漸く落成するに至つた新館は數寄を凝し百疊の大廣間や餘興舞臺其他の設備萬端遺憾なく出來て居る。之こ同時に同亭では龍山元八景園跡を讓り受けて白水(電話四六)を開業することになつた。白水が旭町を登りた南山の懷に抱かれて四季の眺望を擅にし形勝の地を占めて居ることは周知のことであるが龍山の新白水も亦漢江を俯瞰する絶勝の場所に在ることも云ふまでもない。そこで同亭では新築披露の爲め會席料理鍋物も大いに勉强し時節柄の忘年會新年會等も亦出來得るだけの勉强をする筈だこうである(廣告)

不良の徒

住所不定馬某(二〇)同李忠求(二七)同吳[illegible](一)同李明道(二一)他三名は手に負へざる不良少年團にて十一月四日舟橋町百三十五番地田中方の熟睡に乘じ同家に侵入し十五圓六十錢の物品を窃取し去りたるを始めこし本月初旬迄に十九回百八十二圓に達し居れり本町署にては之等不良少年團の逮捕に努め居りしが右七名を逮捕[illegible]

停電頻々

近來電氣事故の多き事は世間周知の事なるに又々十一日午後八時四十分より九時二十七分迄約四十分間に亘る大停電をなし各線電車何れも立往生の態なりき

元町校上棟式

新築中の元町公立小學校上棟式は十二日正午より執行し京城府廳よりは府尹以下臨席したり

小唄

紙・硯・小… 『夜の蜘蛛の…』 江見水蔭老人の探險好きは有名なものだが相撲は夫以上好きだ▲老いて益々盛んだが氣ばかりで近頃滅切り弱つて來て思ふ樣に働けぬを見た或人が▲『既う好い加減に引退したら什麼です』こ云へば『引退も可いが文士相撲には後繼者がないからね(!)』こ未だ却々止めさうな樣子がないこか▲浦鹽では牛乳一合の値段が二十留もするので乳兒一人に一日二合づゝ飲ませても月には千二百留も費るので二三千留の月給取は子供の二人もあるこマイつて了ふさうな

珍らしい研究 近頃早稻田の文學者間に頗る流行してゐる心靈研究會に居る靈介者[illegible]の外光明皇后、坂本飛行中尉から生きてゐる人では東[illegible]

奈良朝 時代の古語こも略符合してゐました、殊に[illegible]

其の儘 筆記して殘して[illegible]云ふだけよりは進んで詳しくお[illegible]

仁川期米 十二日後場 [illegible]

天氣 曇但し小雪

▲金剛飴 ▲金剛山 ▲金剛饅頭 ▲金剛羊羹 ▲栗羊羹

京城本町 龜屋 電話二七番 四七五番

內地への御歳暮は何がよいでせう？ これが一番です!!

購買公告
一、大麥三千貫
右來十二月十六日午前十一時入札ス希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

宮內省御用
水道布設 煖房裝置 衞生設備 諸機械唧筒据付 工事設計請負 附屬材料輸入 製作販賣
TRADEMARK
須賀商會大連出張所
大連市監部通二丁目(露亞銀行前)
(本店)大阪 (支店)東京・名古屋・京都・住吉・神戶・門司・京城・青島・臺北 工作所……東京……大阪……神戶

大武儀豫而病氣中の處藥石効を奏せず去十日午後七時四十五分遂に永眠致候間此段謹告仕候
追而葬儀は來る十五日午後三時より京城日報社後庭に於て神式を以て執行致候間午後略儀なから以文を以て御通知に代へ申候
大正八年十二月十二日
妻 山崎朝子
弟 山崎政衞
親戚代表 山口傳 海老澤勘次郎 島田中左衞門 川島喜兵衞
友人總代 加藤房藏 藤村忠助 松尾茂吉 中村健太郎 中川順 川島勝 河野碩[illegible]

弊社理事經理部長山崎武儀病中の處養生不相叶去る十日午後七時四十五分逝去致候に付此段辱知諸君に謹告仕候
大正八年十二月十一日
京城日報社

第五版

…の靈が語る

決して居村の幽靈が直接現はれ…たいと云ふのではなく私達がやつ…前に一度現はれた事がある…です、光明…居は…當時何をやつて居るかを照して…で後で當人に訊き糺して見ることそれらは全部…介者の名も二十七八歲の青年と…[illegible]

銀は何處まで

昂るか安價く？

銀價の騰貴に就ては銀の將來に關し種々の說をなすものあり中には各國貨幣制度の變革を見るべしなど吹聽するものあれども銀の騰貴が歐洲戰爭に原因したるからは其原因たる戰爭の止みたるが爲に

今日以後漸落の

傾向にあるは疑ふべからず而して一方金產額の減少も銀と同じく復活さるべきか差當り金本位幣制に於て戰時中の紊亂せる貨幣整理に當り銀をも準備に加ふる爲に銀價を維持することなしとせずこれ盲者が銀本位の憶說などを

流布する一端の

事情ならんが既に金の補充の爲にする一時の變則なり金準備にして相當に充實せば又銀の必要あらざるのみならず銀の生產の需要亦共に緩和されて次第に平調に歸着することは言を俟たざるなり未だ銀の

正貨補充準備に

就ては何等各國の事實に現はれざれば何とも斷言は出來ざるが或は此の未定の間が銀價の生命にあらざるか何れにするも需給の緩和は漸次促進さるゝこと疑ひを容れざるなり（哈爾賓）

滿洲ご商議制

權限擴張の要望

過般關東廳より大連商業會議所に對し諮詢ありし商業會議所法案に就いては同所役員會協議の上、希望事項を附して答申せる由なるがその希望事項の詳細は不明なるも其要點は商業會議所の事務權限を母國商業會議所法ご同一ならしめ商工業關係法規の制定改廢に際し意見の開陳を行政官廳に對し爲し得る事、及び商工業上に關する意見の表陳を許容する事、商業會議所の組織を議員制こなし、議員の資格に就いては會議所法の規程に據る事、等のものゝ如し、關東廳にては右希望事項を參酌講究の上案を成し法制局に廻附、その審議を經たる上發布さるべきが該法制定發布の曉、差當り之が適用を受くるは大連商業會議所のみにて他は漸を追ふて內容充實ご共に該法令の適用を受くるに至るならんご觀ぜらる（大連）

大豆改良試驗

明年に延期

滿洲特產物の大宗たる大豆の改良に就いては夙に滿鐵公主嶺農事試驗場に於て研究を續け居れるが、其の目的は種子を改良し以て單位面積の生產增加及び良品質のものを得るにあり、大正四年の春長春、開原爾普通大豆種子を數千株に分ち栽培し各株に就き嚴密に其特性を研究し更に五年度には之を一千二百の試驗區に栽培して各區の特質を調査し、此の中より優良と認むべきもの六十種を撰擇して栽培し、更に七年度には右優種中より優良のもの十四種を採り、栽培し本年を以て收量に對する試驗は一段落たる筈なりしも本年は數年來の旱魃あり加ふるに結實季に降雹の被害等ありてその成績を判定するを得ざりしを以て九年度に又更めて試驗を爲し優良種を定め之が種子を一般に配布して栽培せしむべしと云ふ（大連）

大連ご銀資金

現銀預入用途に於て銀資金の需要は特產季節に入り銀行銀券流通高の增加し、正金銀行銀券流通高の關係上金資の增加するより正金に預入するもの大せし勿論なるべきか本年は大豆混保制實施等の關係上金資の流通も增加するなるべく且つ又支那側特產商等の上海方面より現銀を輸入し正金に預入するもの相當にある模樣なるより本年の特產銀資金は比較的圓滑に行はるべしと樂觀し居る向きもあり（大連）

滿洲各地電話

關東廳通信管理局來年度架設需用電話申込受理は五日締切りたるが其申込數左の如し
大連二千八百七十（一）沙河口（七十八）旅順（二十六）金州（三十二）普蘭店（五十七）瓦房店（二十三）大石橋（三）鞍山（八十九）遼陽（十九）撫順（三十）奉天（八百九十六）鐵嶺（五十九）開原（百二十四）四平街（百〇四）公主嶺（六十五）長春（三百三十九）本溪湖（十四）安東縣（二百四十六）新民屯（八）合計（五千七十八）
而して通信管理局は直ちに右架設を開始すべきが材料等の關係上二千以上は容易ならざるべしと云ふ（大連）

教職者待遇（大連）

近時內地に於ける教職者の待遇は著しく改善せられたるが特殊事情の下に在る關東廳下教職者は臨時廳の之が改善に對し苦心し居るに拘らず豫算に制せられて之れが目的達成に充分ならざる憾あり加ふるに物價は底止する所なく騰貴を續け生活の安定亦容易ならざるものありて近時內地に歸還を欲する者漸く增加せる傾向なきにあらず當局亦深く之に考察する處ありて目下之れが待遇改善に就き講究中の模樣なるを以て遠からず機宜の方途に出づるなるべしと觀ぜらる

滿洲ご產業組合

關東廳にては豫てより產業組合法制定の必要を感じ、目下斯法の立案中の由なるが洲內生產業者の大部分は支那人にして日本人は僅少なるを以て斯法制定の主眼は支那人本位たるべきは勿論ならんも、文化の度及び風俗習慣を異にせる日支人間に施して遺憾なからしめて所期の効果を…

貨物輸送狀況（下）

（釜山）
十一月中に於ける大豆は例年紀州地方高野豆腐の需要期として移出頓に增加を促し前年の如き二、〇〇二噸一四、九六四圓を算するの盛況を見たるが本年は十二月以降日本移入稅の改廢を見越し九〇九噸六、五五〇圓の不成績に終れり 鹽干魚は八〇六噸六〇九一圓にして前年の七六四噸五、三六八圓に比し四二噸七二三圓の增加なり本品は本年度生產旺季たる夏期に於て頗る生產不勢を極めたるも秋漁期に於て擡頭の氣配を呈し例年底入を稱ふべき十二月以降に於て市場に現はれ幾分移出さるゝの狀勢なり 穀類を主とする其他肥料は栃木縣下を分布地域の主要なるものとし四四二噸三、八九六圓を輸送し前年の一二三噸、一三〇圓に比し三一九噸二、七六六圓の增加なり 海產物の騰貴に連れ生產漸減の傾向を示し一六一噸一、九六八圓にして前年の二三八噸一、七五六圓に比し七七噸七八圓の減少なり
鮮魚は一般好景氣の影響は絶えず內に於る需要盛んにして日本移出に比し利益多き爲め前年の三四四噸一、八〇八圓より二〇八噸一、三〇五圓に減せり（釜山）
貨物移動狀況は左記の通りにして一般好況なりき

品名	前年	本年	增減
生果	二〇噸	三八噸	一三
砂糖	一四一	一〇五	三六
綿布	八一	一五三	七二
和洋紙	三六	三三	三
木材	一五	三九	二四
叺縄	一、〇六二	一、三〇九	二四七

因に同月中に於ける旅客運輸は乘降客共に頗る振はず從つて收入に於ても前年同期に比し僅に九六圓の增加に過ぎず、此稀なる現象は即ち運月記載の下關に於ける檢疫長時間客船の結果に外ならずして何等の特筆す可き理由なしと（釜山）

船內にて出產

汽船江原丸

青島にて圍碁の師範をなしゐたる本因坊家三段原愷七郎氏は先頃同地にて病死したるより內地の妻ゆき（三）は折柄妊娠九箇月なりしも夫に先立たれしにぞ成北の咸興に居住せる縁者を便りて郡山島を發せし所同船の仁川に行く途中（十一月七日）俄に產氣付きて餘儀の難產なりしも船長以下の介抱にて遂に安產男子を産み落し母子共に健全なるより船內の喜び一方ならず餞に赤飯を焚きて之を祝する爲め赤飯を焚きた客一同も心祝ひをなしたりと見は吉例により船長が江一郎と命名したり而して大に仁川へ上陸させ鶴田醫院に入院せしめたりと（仁川）

取殘された人質

邦人の手に救援せられたる後聞

既報馬賊の人質となりたる邦人一行の內取殘され鈴木國吉、宮崎好之助兩氏が無事放還せられ九死に一生を得て歸來せし模樣左の如し 以下鈴木國吉氏（南滿洋行奉天出張所主任）の談なり、鈴木氏曰く『馬賊は吾々を人質に取つて十五日間を期限こし要求の金品（奉天票十五萬元モーゼル銃八挺、彈丸三千發）を持來る事を約し他を全部放還したが當時の私は絕對に命の無いものと覺悟し親兄弟や知己への形見こして時計や遺言を放還の人々へ依賴した程である而して其後も相變らず報筒溝を中心として諸所を連れ步かれ降雪に包まれた林中の樵小屋炭燒小屋に宿泊或は野宿したが何分…銃五挺、毛頁支那衣上下七組、防寒帽七個彈丸入皮帶七個と爲し斯くする裡支那側の討伐隊長關大佐より討伐を四日間見合せるから日本人を放還せよ云々の意味の手紙が舞込んだので

馬賊も內心驚き

且つ私が常に金の出所のない事を云ふて居ため馬賊等も多額の身の代金を得られぬものと思ひ最初の頑強なる態度が漸次妥協的となりつゝ、ある三十日の夜原守次郎宮崎貞雄の兩氏（六日紙參照）は自ら三千圓の金と毛氈支那衣上下七組を携へ支那人を連て我等の居る古塔溝附近に來り支那人を以て馬賊と交涉せしめ暫し折衝の結果

漸く事解決して

本月一日釋放さることゝなつたが頭目喜山は身丈六尺に近く力も人力ありと云ふ他の部下も何れも屈強のもののみであつた』云々然して鈴木氏は奉天陸軍衞戍醫院分院に入院した（奉天）

劇しい寒氣の爲

馬賊自身すらも非常に困難して居る間同志の喧嘩もあつたが二十日（十一月）は私が古家搭に於て第一同の要求金品の催促手紙を書かされ第二回の手紙は明眼門なる二十六日夜三道溝に於て我等の救助隊より千五百元を送り來つたのに對し頭目が絕對に承知せず交涉の結果人質の

身代金を更に減

じて奉天票五萬元拳銃四挺同小…（奉天）

商況

株式

東京株式（至急電報）

	十二日第一立會前場	前日比較
東株	四五五、五〇	九五〇高
同新	四五四、九〇	六三〇高
一新	一七三、〇〇	五〇〇安
二新	一六九、六〇	二〇〇高
	一四一、五〇	二〇〇安

大阪株式（至急電報）

銘柄	十二日前場寄付	前日後場引比較
大株	四四〇、九〇	二九〇高
同新	四四〇、〇〇	三九〇高
郵船	二四六、〇〇	二〇〇高
同新	一三六、九〇	二〇〇高
商船	一六〇、七〇	八〇〇安
同新	一四四、〇〇	二〇〇高
鐘紡	四三七、五〇	一〇〇安
同新	四二四、九〇	九〇〇高
東紡	三二一、四〇	一〇〇高
東糖	一六五、一〇	[illegible]
堂米	一〇三、八〇	三〇〇高
上取	一三三、一〇	九〇〇高

京城現株（標準 ▲印賣 ▲印下落）

銘柄	賣	買
仁取	[illegible]	四二、七五〇
朝郵	[illegible]	一六〇〇
電興	[illegible]	[illegible]
皮革	[illegible]	[illegible]
果實	[illegible]	[illegible]
京紡	[illegible]	[illegible]
製紙	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
朝毛	[illegible]	[illegible]
煙草	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
中鐵	[illegible]	[illegible]
朝日	[illegible]	[illegible]
安信	[illegible]	[illegible]
殖證	[illegible]	[illegible]

京城現株保合

京城現株取引は年末關係銀行貸出警戒に自星しき手合せもなく小高下の保合の中に越年すべく觀測せられ…方內地株とも大株の四百三十二圓處にて大口千百五十圓にて取引を見たり

京仁株友會發會

京仁現物市員間申五の親睦を計り取引方法の改善研究の目的にて京仁株友會を組織し十一日淸華亭にて發會式を擧げたり

仁取底堅し

仁取株は今少し下向き氣味に思はれたるも七十五圓所は買物可成に入り込み居る模樣にて本日の出來值百七十八圓五十錢所にて二三十枚の小口なから取引ありたり

（ホ）安東證券信託仲買人 原田株式店 安東縣市場通 電話七四番・二七〇番・八六番・四〇番

殖銀買物續出

殖銀は增資見越しに內地よりの注文ありて百十二圓五十錢にて八十枚位の手合せを見たるも底意は尚買取りたき方にて三圓を呼ばるゝに至らんと云ふ

朝紡手堅し

朝紡も案外底意堅く二十三圓五十錢位にて相當纏りたる手合せを見せたるが目下の模樣にては再び二十圓臺を見する如きことなからんと云ふ

土地株強調

己に書き入れたる事實なりとは云へ例の大阪市區改正計畫發表こ共に接續町村の地區を根基こしたる土地株は俄然強調を帶ぶるに至りたり素より其實質に於て概ね良好を示し居れる關係上採算の上より見るも優に好成買物件となるべきもの少なからざる土地株なりこ雖も何分値…

兜町だより

動きの少なき結果は兒角一般の思惑こならざる情勢なるも市區改正發表に依りて高唱を示すに至れり
▲相場が直つたと見ても相變らず高値は警戒され歲末關係上新規出動は見合せて居るさは手仕舞つて年を越さうとする買方も多く爲めに一氣に伸展して行く模樣もないがさりとて新規賣物もなく漸次薄らいで來て場面は閑散である▲相場其のものは著しく堅實になつて來た▲各會社は下半季末に際して別々營績の發表をも見る筈であるが此は增資の前提を暗示するものが尠なくない極く悲觀されたものでも前期同樣の現狀維持を行つて居る▲所謂大形勢に因つて端株に對する撰擇買は却つて旺盛である問題の上毛の如きは以來のヂリ高が何か變つた事情の伏在して居るに相違ない▲…兜に整し返したり買人氣に現はれて來る形勢である▲既に今日の氣丈は幸高見越の發露である當業の浮動玉も當換乃至手詰めに因つて漸次ホグレ行き先物の取組が漸增して居るのも注意を要する

北濱だより

全く孤立の觀を呈して居つた證券交換所も東京の如き…[illegible]…何うやら…行き先物の取組が漸增して居るのも注意を要する

米況

（仁川米豆取引所仲買人）仲買店 仁川海岸町三丁目 電話長一參七・二六二・五五番

東京期米特電

	十二日前場
當限寄付	四十六圓九十八錢
先限寄付	四十九圓四三十錢
安値	四九、五〇

大阪期米特電

	十二日前場
當限寄付	四十六圓九十九錢
中限寄付	四十八圓九十錢
六節	四八、八〇

神戸期米特電

	十二日前場
寄付	四九、〇五
高値	[illegible]
安値	[illegible]

各地五十圓割れ

關門筋の暴落より再び五十圓臺に復活せし東京期米も前日の內軟を受けて今日前場は又復賣崩されるゝ處となり五十錢方前寄に比し百丁方安く大阪之れによりて昨報し又不勢な氣崩れ各地共一齊に五十圓の關門打破の不勢に陷れり

反撥力漸次衰退

近來の期米相場は極端より極端に走りて頗る高下を演じつゝ極端の六圓臺は正米との採算上無論なるも此の如き反撥力は依然として…

堂島だより

期米は…[illegible]…小暮れも一寸調子に乘り過ぎ…

仁川期米

十二日前場

一節二節の步調は電話不明に付後場概況と共に揭載す
▲第三節 當限寄付四十五圓四十錢先四十五錢より六十一圓ニ十錢に上り目は玄人筋の買進ひ込みに七十四錢こ返し反落し引け四十五錢こ弱含みに五十五錢ニ引
▲第四節 當中出來不申先七十錢の投げ物に六十五錢こ弱み結局七十一錢こ持合ひに引
▲第五節 當中不申四十五錢先十錢より十錢こ引締まり五錢に打止めたり

玄人筋嵬く買ふ

▲期米は…[illegible]…

下關期米特電

	十二日前場（潮照り）	中限	先限
寄付	四六、〇〇	四八、四〇	四八、五〇
高値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城正米市場

昨市場は軟調の裡にも辛らく持合ひ氣配を示せし處今朝は大阪期米筋の附値一段安を聞き賣手は…

白米小弛む

白米は昨報の通り底値に四十二錢引下げたれば市中值し…

（仁川米豆取引所仲買人）仲買店 電話二八八三・一八三三番

平壤正米低落

平壤正米の取引は昨朝四十八圓…

鮮糯の試み商內

米穀は本國高こ新規積出し遲延の關係上來春市場は一般市價反…

粟現物好調

滿洲粟は昨報の如く地方相場に…

（仁川米穀取引所仲買人）內海仲買店 電話長六二・五六三番

仁川正米市場

當正米市場は內鮮期米の低落を移して買氣沮喪し引續き無商內の有樣なれば市場は淸凉の觀あり…

平板安傾向

一般の狀態なる爲めにして前述の如く氣迷ひ居れるは一つに現綿及び綿布の海外引合及び地方の需給…

皮革類混沌

皮革類は米國品の依然本國高を維持し居れること內地品の生產曹增品により各品を通じ相變らず強硬を示し…

綿糸極度の氣迷

南三月來相場無氣力となり良は了次第に小波瀾…

大阪三品特電

	十二日前場
十二月限	六九四、一〇
一月限	……
二月限	……
三月限	……
四月限	六二九、〇〇

仁川米豆取引所仲買人 田中金兵衛商店 仁川海岸町三丁目 電話長二三八番

演藝案內

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 大正館 電話八七三
▲十二日より特別大提供 ▲ドーグラスの探偵
…
▲小笠原隼人 喜樂館
▲ロビンフード 全五卷
▲片思ひ
黃金町 黃金館 電話二八三七
▲大喜劇『白イ手』全三卷
▲『眞山三郎丸』

京 醬油は…何故によく賣れるか？▼値段が安くて品がよい！

滿都に破天荒の人氣を集中せし…

黃金館

精米業、雜穀、質屋業、籾、糠 佐野仁作商店 京城本町四丁目 電話一四九二番 振替京城七四〇〇番

ネツスルミルクフード
▲病身で正月の餅も戴けない樣な方はありませぬか。斯樣な方への贈物はネツスルミルクフードに限ります。
▲美味にして滋養豊富消化容易
NESTLES MILK FOOD

物價大暴落 本場 みかん 明太子 鮸鯆子 品揃 京城南米倉町市場 貿易問屋 岩城商會

絕對防水靴クリーム 實質本位 目錄進呈 東洋化學工業研究所 東京市本所區綠町三丁目廿七番地

資本金參百萬圓（明治三十八年設立）當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實ニ取扱申候 株式會社 漢城銀行 京城府南大門通一丁目十四番地

外科內科皮膚科 島﨑病院 京城旭町一丁目

伊達騷動

第八十六席　小金井芦洲講演

三左衛門の役目

原田甲斐兵部少輔互に顔を見合せて居りましたが、甲斐が甲『アイヤ松前氏、暫く待たれよ、御身の力量を以つて白狀させざる內に其の一命を絕つやうなことがあれば大事の〳〵囚人の調べの根を絕つ道理、暫らく猶豫を致されよ、且つ御館樣お身近くに血を見る折檻は聊か憚る所もある、エ、御後見樣に申上げます、此のこと和助に之有ては能き吟味の綱を失ふ道理、由つて補ふ者お下屋敷の獄屋に繫ぎ、御膝元が彼に白狀いたさせることそお宜しからんと存じまする』兵『ウム、如何にも是りや甲斐の申す通りそれが宜しからう、一朝一夕には迚も行かぬ此奴、徐ろに吟味の步を進める方然るべくと存ずる、隱岐殿左樣致さうではござらぬか、ソレ引立てよ』サッサと二人で極めてしまつた、斯樣で吟味は中止、甲『今村善太夫に對して確と此の荒木和助は預け申付ける』善『畏まりました』と今村が早速引立つてお下屋敷に同道をして最と嚴重に……と云ふがこれも惡人の片割れでございます、茲で田村隱岐守兵部少輔は改めて幼君の御機嫌を伺つて先づ其日は引き取つた、其夜廣尾の下屋敷へ甲斐が密に忍んで來てまた密議です　兵『さて甲斐、どうも返すぐ〳〵も殘念の仕損じ、殘念のことであつたのう、さりとては此後和助は如何いたしたものであらうか』甲『左樣、どうも不憫でございますが彼は生かしては置けませぬ、誠に強い思が堅くて今日は松前の荒木折檻に掛つて彼の通り皮は破れ肉はむぜ、苦痛の中にも堅く云はずに居りましたが、あの傷が段々癒むに從つて食も乏しく獄內に漸々と衰弱するのを待つて取調ぶるやうなことに相成りますれば必ず共に白狀をいたします處ろございません、こりやァ殺すより外に道はございますまい』兵『ウム予も左樣心得て居る、サア、殺す役目は誰に申付けたら好からうの』甲『大儀ながら三左衛門此れは和助とは吞みつけの兄弟分、昼歯も及ばぬ間柄、其方是れより罷り越して和助を殺して來て呉れよ』三『ヘエ』甲『これなる所の毒藥を遣はすから、斯う〳〵云々、賺めて一服吞まして殺して呉れ』三『畏まりました、イエモウ餘儀ない譯でげす、恁んなことだらうと思ふから籤引の前に是非この三左衛門にと云つたのに甘酒に萬と今夜の事が仕合せだと短兵急に御殿所へ忍び込ませうとしたから斯る不覺も取りました、どうも是非ないことで、是れから直に參ります』原田甲斐の出された毒藥を懐にして神並三左衛門、廣尾の屋敷を出て品川袖ケ浦のお下屋敷、牢番をして居る者は皆今村善太夫の組下ですから、三左衛門の姿を見ると、便所へ行くとか寝た振りをするといふやうな譯で、牢の前へ來て中を覗くと向ふの塀に倚り掛り、今までは氣が張つて居たから左のみでもなかつたが、神氣の弛むに從つて痛みが激しくなつて來た　和『ウムーン……ウムーン……』と唸つて居る　三『オイ和助〳〵、オイ和助』和『誰だ』三『誰でもねえ三左衛門だ』和『三左衛門か。アー能く來て呉れたなア、ウムー、ク苦しい……』三『然うだらう大層苦しくやられたと云ふから嘸苦しいだらう我慢をしろ、今日お上屋敷でお主が責苦に掛つたことを承はつて乃公ァ悽然とした、俺が行きやァ然んなヘマなことはしねえ云ふのは表向き、籤に當れば俺が汝ぢの其の責苦に逢ふ所であつたのだ』和『ウム、イヤ、夫れに付けても松前樣と云ふ方の力量には恐れ入つた、有繫の俺も堪へ切れなかつた』

産科 婦人科　京城黃金町電二二〇一　二宮醫院　醫學士 二宮亮吉

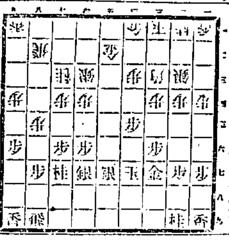
名刺　京城　太平堂　電話二七二一番　振替京城三六七番

▲御進物用
玄武栗券發行
御歳暮として十日より三十一日迄割引券進呈仕候
內地御送りの方には當方にて荷造り完全に致候
京城旭町二丁目　電話一八五三番　玄武堂

將棋新手合（三）

於京城仁寺洞高橋將棋會

角落番
六段△溝呂木光治氏（京城）
三段▲松本武正氏（本浦）
（圖は前號指了迄の局面）
△持駒溝呂木氏歩



△四六金▲五四銀（ホ）△一六步（ヘ）▲六五步△七五步▲八四飛△八六步▲七五步△八五步▲七四飛△八六飛▲八四步（ト）△五五步▲三三角△同銀▲同角△同金▲同角△四四步▲同角（チ）以下次號

溝呂木六段講評

▲（ホ）五四銀は三二金と踏る處なり若し上手五五步なれば五四歩打ちにて差支なし
△（ヘ）一六步は閑手なり三七桂と指す處なり
▲（ト）八四步打ち至當なる手なり
▲（チ）同角は同步と取る方含みあって面白し

曆

十二月十四日　日曜日　（舊）十月二十三日　かのへいぬ（西北）

▼六白▲思案して掛らば可なり
▼七赤▲早呑込みさへせざれば諸事順るべし但金錢に縁ある日
▼八白▲金錢又は物資上に縁ある日男女間のもつれを避くべし
▼九紫▲思ひ通りに行かずとも心正しければ物事九分通り叶ふ
▼一白▲內輪の苦しき日ならんも外部は可成り賑やかなる日
▼二黑▲金談には骨の折れる日なれど窮しては策の出づる日
▼三碧▲物ごと柔和に出づれば却つて利あり、病氣注意のこと
▼四綠▲願つたり叶つたりの好き日にて心の滿がく〳〵しき日
▼五黃▲名の揚がる日なれども我まゝを通さば不利を招くべし

男 女 生殖器と神經衰弱 七大疑問???

醫學博士の無料診察を受ると同樣の一大便利!! 一大特典!!

男でも女でも自ら不可解に思ふ此の樣な容態はありませんか
○醫學上の陰萎の傾向は無か
○早漏遺精夢精に苦む事なきか
○頭痛や目まい立くらみせぬか
○記憶力思考力は減退せぬか
○男女共早老の惑覺なきか
○見る者聞者悲觀の傾きなきか
○不姙症に苦しむ婦人なきか
是れが一つでもあつたら、生殖器機能障害の徵候であつて其儘で居ると遂には世に生きて居てもつまらない樣な悲しい身體になる又生殖機能障害は腦神經の衰弱に關係して其衰弱も初めは痛くも苦しみもないがだん〳〵頭も重く氣分快活を缺き記憶力、思考力、精力は減退して遂に一人前の活動が出來ない樣になり大切の親、最愛の妻子までも悲慘な憂き目に遇はせる樣になる、前帝國大學教授田中醫學博士は獨逸に留學して熱心研究された專門學理と男女數多の患者を診療された實地の經驗とに依り早速ハガキで此本を申込まれよ
何人にも平易にわかり直に實行の出來る樣「腦神經衰弱生殖機能障害自宅療法」と云ふ一冊を深山の圖解寫眞版まで入れて懇切に述べられたのである
△生殖機能に就て前記七大疑問の樣な徵候は何うした譯で起るものか又手淫遊淫の害もよく分かり自分の身體の工合に就て博士に親しく診察を受くるも同樣に解決が付き豫防する方法もある
△腦神經衰弱は最初自分に何うして氣が付くか、又現在不審な容體に就ても獨診斷が出來て、之を豫防し又自分で治療する方法がある
本書は非賣品であるが「東京新宿區橋際」橋本德次郎氏は博士の方劑「神惠丸」を廣く社會に紹介して頒布しつゝある特別の關係より希望者へは此本を喜んで無代で送呈する

◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎
醫學博士、藥學博士共同の大發表
惡黑い毒血、惡血を淨血して人體內の毒素を消滅し
色を白くしニキビを治す

人生の美貌は天の與ふる無上の恩寵であるから色黑くニキビの出た背容男女は何うにかして美白になりたいと是迄はいろ〳〵の外用藥ばかり幾ら付けても効驗はなかつたが最近歐洲では新學理の證明ずる原因上より根本的に色を白くしニキビを全治する藥化學的內服藥が流行し其効力は誰も驚いて激賞しつゝある、されど色白くなると共に毛髮の黃金色を好む外人向の藥は黑髮の美を誇りとする吾日本人の體質に不適當で且つ危險もあるから特に同胞國民の爲めに島田藥學博士越澤藥學士を始め醫藥界の五大先生は共同研究の結果新たに純日本人向の內服「ヘルナー」療法を發表された本療法に依り內服藥「ヘルナー」を服用すると血液中の惡黑い赤血、惡血を淨血し尙皮膚質の不良色素を改善し生れ付又は病氣で色の黑い人でも變つた樣に眞底から美白になり同時にニキビの眞の原因たる胃腸內の毒素を化學的に分解して消滅するから、如何に頑固に出て居るニキビでも忽ち衰へて容易く治り、雀斑までも爽快になりソバカス、シミ、赤ら顏、油顏、赤鼻、血ぶくれ、ぬけ毛も不思議に治り髮の毛は金黑く艷よくなること短時日の間に目に見えて効を奏するより既に多數實驗者は身體には少しも害なく現況であるが而も効力の強烈此の如くなれども男女共今居る所で簡單秘密に目的を達し得らるゝから希望者はハガキで東京市京橋區築地一の四號地（濟生堂製藥所電話京橋一〇二七番）へ照會すれば公益の爲め五大先生のヘルナー療法と云ふ書冊を無代で送り外今日にも直ぐに御遠慮なくハガキで照會せられよ

タダアゲル

◆人に誤魔化されない
日常百般證文の書方
▼何んな六ケ敷い證文や契約書も
▼人に聞かずに誰にもスグ書ける
必備の寶典
其他一切の證文や契約書は書方が惡いと飛んだ損を蒙り果は失敗を招く事がある。本書は人に誤魔化されず立身成功しようとする人の爲に日本法律家が多年苦心研究の結果大成したもので、金錢の貸借、物件の賣買貸借、讓渡、質入、使用人の雇入、又金錢、產、不動產の賣買借、諸物件の預り證、讓渡、約束手形及小切手、委任狀、遺言書、縁組、離縁、地上權、小作權の設定、財産關係の場合に於ける一切の證文、契約書、公正證書の作り方は勿論、訴訟、登記、強制執行、民事、人事訴訟の手續に至るまで一々懇切に說明してあるから頭を惱める事なく間違のない證文や契約書を書く事が出來る。家庭必備の寶典である。

附錄　書式便覽
　亡、氏名變更、婚姻、養子縁組、離縁、相續、隠居、後見、死亡等の一切の書式が網羅してあるから萬人必備の寶典である。
▲本書は四六判三百頁の大冊にて十五版發賣記念に付特價金一圓二十錢送料十二錢
代金引替でも送る▼前金は振替東京四〇四二五番へ希望者はハガキで申込み次第
本書一册送料共一圓三十錢
振替口座東京四〇五六六番
東京麹町區飯田町二ノ四三
三光社書店

てん ぢゆ
天 授
他に類のなき菓子の樣なモナカ入り
甘味一粒の藥
主藥は歐米醫科大學にて稱用せられ帝國醫學博士も近來專ら稱用する貴重藥にて
たんせきぜんそく
百日咳感冒大熱
かぜ、はしか等の熱病一切夜せき特に眠れぬ時一粒を服用して發汗し安眠すれば治癒すべし
リウマチス、四季肋膜頭痛齒痛寒冒凡て大熱病に奇効あり
二日分十錢、四日分二十錢、七日分四十錢、十六日分一圓廿錢
發賣元東京神田大阪備後　山崎帝國堂

大日本優等清酒
ハクツル
品質純良
衞生無害

製造元　加納合名會社
攝津灘御影町
發賣元　前田酒店
京城本町二丁目廿番地
電話一三七番
振替京城二四五番

貝杓子御賣出し
▲見本御入用の御方は郵券四十錢御送附相成度▼
福岡市博多蓆柳町
サヨタ商會

肺結核に
カルチウム注射劑
吉澤氏複方カルチウム含剤別（四五〇瓦入）金一圓五十錢（送料ハ二十四錢）
吉澤氏カルチウム注射液（一％二％三％各五個入一箱）金全圓（送料十二錢）
粒狀純クロールカルチウム（百瓦入）金壹圓參拾錢（送料十二錢）
滅菌ヨードカルチウム注射液（三％十二個入）金壹圓廿五錢（送料十二錢）
東京市京橋區南橋廣小路町
ラヂウム製藥株式會社
京都市烏丸通二條上ル西側
同　京都出張所

▲ストーブ各種
▲鴨　金　各寸法　着荷
和洋金物商
京城本町三丁目
佐藤牛次郎商店
電話二四三番　電略（サト）
振替口座京城一〇〇番

レート白粉

御進物に

春のお仕度とお化粧料の選擇

▽嬉しい樂しい　お正月が直ぐ來ます。幾歲になつても、お正月は嬉しく、樂しいものでムいます。その初春の仕度これが又、胸の血が湧くほど嬉しいもので、從て初着に調和お化粧に御心配を爲される事だらうと思ひます。

▽お衣裳調和の　良い惡いは、お使用の白粉によつて決しられます。飽く迄も上品に美くしく出來上るお化粧なら、どんな、お衣裳にもよく調和いたします。何故かといふと、上品なお化粧は落附きがあつて。

▽ケバケバしく　なく、自然に美くしうムいますから、どんな色目のお衣裳でも引つ立てるので、又これがお化粧の精髓なのでムいます。で、飽く迄も上品に出來るお化粧料として、高貴方始め、貴婦人方から

▽推賞されてゐ　るのはレート白粉でムいます。レート白粉は地肌から整へてゆきますからお化粧が自然で、其上白さに上品な艷があつて決して色がクスムだり、お化粧崩れなぞ致しません、早速レート白粉で、樂しい春を迎へるお化粧を爲さいませ。

年末年始の御贈答品として、評判なレート化粧料の組み合せ進物箱が、美くしくて實用となるので、大層御評判を得て居ります。

本舖　東京 大阪　平尾贊平商店

京城日報
(年中無休刊)

天道教と侍天教

(八) 渡邊彰氏述

所で孫秉熙は明治三十九年丙午の歲(光武十年)一月二十八日日本より歸り數萬の敎徒の歡迎を受けて京城に入り天道敎中央總部を設け職員の命課分掌に至るまで天道敎を以て統一し時に敎主として一切の敎務を總攬するに方り李容九と宋秉畯との交情密なるを見て名を敎祖立敎の旨趣に藉り巧に其の連鎖を斷つの考案を口外せり。

其の要に曰く政治と宗敎とは決して混同すべからず之を混同するは敎祖及び二祖遺訓の旨に背くと是れ李容九と宋秉畯と意思の背馳を表明する導火線にして又天道敎と侍天敎との明白なる分岐點なり而して孫秉熙が此の發言は李容九の聽く所とならず遂に孫秉熙は第三世の敎主として其の威嚴を保つ爲め多年辛苦を嘗めて敎徒の結束に努め且つ自身が數年日本に在る間多くの物資を供給して其の品位を保つに努めたる李容九及び其の一味の者を悉く除名し。以て己は純然たる宗敎團體の大道主として世に立つの態度を示したり。茲に於て李容九金演局等除名處分を受けたる者協議して歸依の信者を率ひ別に一派を創立して侍天敎と稱し嚴然として弘敎の門戶を張り且つ李容九を推戴して大敎主と爲し金演局を敎主と仰ぐに至れり。

時は明治三十九年九月十七日にして一敎分れて二派となり所謂東學の信者も亦殆ど瓜分の狀勢にありたりと云ふ。是れ天道敎と侍天敎とが分離別立せる經路の大略なりとす

第六章 分派の結果

過ぐる萬延元年庚申の歲(哲宗王十一年)四月五日崔濟愚が天の明命により普く衆生を救ふべき敎へを布くと口外して提唱せる東學の要旨は元治元年甲子の歲(李太王元年)三月十日以後崔時亨之を受けて宣布に努め明治卅一年戊戌の歲(光武二年)六月二日以後は第三世の敎主たる孫秉熙之を弘宣流布すべき責任あるも其の就職後久しく敎席を離れて日本に在りたるが故に敎勢維持と信徒の團結とは專ら其の留守の代務者たる李容九及び金演局等の努力によりて其の今日あるを致したるものなること疑ひを容れざる所なりとす而して孫秉熙が事實上一敎の敎務を總轄し敎徒の接化を司掌したるは明治三十九年一月二十八日歸京後同年九月十七日まで約八箇月間に過ぎず其の後は一敎瓜分して天道侍天の二敎となり其の後侍天敎は金演局の統率する一派と宋秉畯の率ゆる一派とに分れ以て今日に至るものなり。然り然して一敎瓜分の後に於ける敎勢の消長に關しては之を次章に敍述することとなし茲には專ら分派角立の結果として現はれたる天道侍天兩敎の活動狀態に就て記述することとすべし今を距る十四年前即ち明治三十九年中に在りて孫秉熙が天道敎の敎主たる權威を示す爲めに其の敎運維持の爲にも亦自己一身上に取りても功勞あり恩義ある李容九に對して除名處分を爲したるは果して處分の目的を達したるものと見るべきや否やと云ふ點に就て第一に考察を爲さゞるべからず

海軍勞働施設

當局問題考究

海軍獨自の問題

政府は勞働問題に對する立法行爲の統一を計る爲に內閣に勞働事務機關を設備するに決したるが勞働問題に對する政府の方針は右機關に於て我國情及び勞働狀態等の間に統一せる調査なきを以て先づ是等の狀況を調査の上之に適する立法を爲さんとするものなれば勞働保險制度の確立、勞働組合の公認に至る迄には尙ほ餘日あるべきも勞働問題は刻下差迫りたる問題にして殊に海軍の如きは十萬に近き職工を有し其工廠の施設は民間工場の規定たることを要するものなれば一般勞働問題即ち勞働組合の設立、勞働保險制度の設立等に關しては夫々關係當局の調査に一任するも各海軍工廠內に於ける問題に就ては別に海軍當局として調査考究を要するを以て目下頻りに調査中なりと云ふ

退職救助の復活

而して海軍工廠には曩に定期職工の退職の場合又は疾病の際退職金或は救助金を交付するの制度ありしに現今は中止せられ居るを以て此制度の復活に付き詮議中なる外現在の共濟組合の組織を擴張して適用の範圍を擴大し又は病院の設備を擴張して其の家族をも收容するを得る事と爲すべく又勞働保險の制度確立の上は右勞働保險法の適用を受くるべきも恩給、賞與、賜金等の制度をも設置するの方針にて調査を進め居れりと而して八時間

生別死別

＝(不許無斷興行)＝

服部硯月

第七〇 終焉

藥の効能と胸を冷した甲斐があつて心臟の鼓動も靜まり、重之は深き溜息と共に靜かに眼を開けた。

『讓治君、ありがたう』

『どうかお靜かに、もう大丈夫です、御心配なさらないやうに』

『あ、ありがたう、お代美! 靜枝もゐるか、肉體の苦しみはあつても、精神上の苦悶はない、あ、安心して吳れ』

『此所に居ります、お苦しいですか』

『いゝや苦しくない、大阪間、晩だな、あ、恰度熊本でも此處だつたつけな……』

井上も美代子も熊本に於ける昔の事を思ひ出して打戰ひ、慰むべき言葉もなく、闇に互の歎欷の聲が聞ゆるばかりである

『あゝ苦、苦しい』

一旦蘇生つたのも束の間の事、引く息のみ聞かれて、出す息は僅びで兩の手を堅く握り締め、傍の人にも聞ねない位になつた。脈を取つてゐる讓治の手も震へて來た。

『お父さん、お父さん!』

『オイいかんのか』

『もう……』

『もし郎若! 讓治さん!』

『もう一度物を云ふやうになりますまいか』

讓治は最後の注射をして、人工呼吸を施してゐる手を弛めた。

『何分、今の尺八で呼吸の苦しいのを無理にお使ひなすつたものですから、急に心臟痲痺に陷られたのです』

……んでしたら此……かつたので……助かりにはなら……今少しは餘……知れません』……したら好いん……

……今となつては何とも……申上げやうも御座いません、……樣は旣に此事のあるのを御覺悟なすつてらしつたやうです、此の上は悲しに御供養申上ぐるより外に致し方も御座いません』

夜は次第に更けて今にも雪も落しさうであつた雲は風に吹き拂はれ、漸く上つた一痕の月は疎らな梢から、未だ暖まりの失せぬ重之の前額に淡い光りを投げた

× × × ×

三浦重之の屍體は行悅病院から改めて取設け井上邸の香部屋に移して火葬に附する事となつた。井上は重之の遺骨と三浦家の祖靈に供へてあつた熊本での遺骨とを、人知れず取換へ、重之の遺骨は此日より改めて三浦家の位牌に收まり、最の位牌は永代經料を添へて芝の龍泉寺に納めた。穩て失踪し出してあつた要は、市役所に願ひ出て公然改葬の手續を濟ませた。

神仙爐

蜀山人の狂歌(五) 劍花坊

しかし蜀山の學殖は
行く者は此の如きか隅田川昔
夜を捨しぬ猪牙と屋根船
山吏に慇かに靜く小野の瀧
松の伐木丁々として
花瀬ほうき千里の武藏野は招
かすこても民のこゞまる
知らず心誰か怨む顏はた
瑠璃紺のうるほへる露
天龍やしや軸の雨の降る時は
せんごらまごらこもに迷惑
阿保親王か番目の息子は隅田
川原を獨ぶらつく
なごを詠めさるには、實に自由自在である。
何なりこゝのめはる雨ふり袖の新造まじりるつゞけの容
慈悲心も佛法僧も一聲のほう法華經にしく物でなき
こゝろぐゝふしぐゝありてなまよみの甲州絲に似たる背柳
出神のわけいかづちぞ有難や
あふ汁でもなほく
すべての事に通じてゐたことがわかる。

掉尾 十二月號 **解放**

大正八年の總勘定
◆本年小說家作品……太田善男
美術界回顧……石井柏亭
◆新劇界眼さむ……邦枝完二
◆社會(勞働問題)主義研究から……堺利彦

◆農民解放の曙光……高山美三
◆新裝の民國から……宮崎龍八
◆ある手紙 島田清次郎
◆頭の話 山田わか
我國文化の一大動揺期として大正八年を回顧して批判せる諸名篇!!

マルクス全集邦譯所感 (三教授 內田魯庵 吉野博士)

時評 ◆政府時に順行せず 横田英夫 ◆時代と警官 ◆河合參事官野に下る ◆產業會議の教訓 ◆田中博士を悼む
海外時潮

女流創作
指鬘外道 伊藤白蓮
春つ待人々 小野美智子
海の沙 富本一枝
かやの生立 岡本かの子

文化競爭を背景として見た勞働問題 與謝野晶子
勞働者のみの社會
日本に產れた不幸 新妻伊都子
最近世界の婦人運動 山川菊榮

普通選擧と勞働問題
◆勞働者參政 …
◆尙早の謂を排す
◆人間としての權利 賀川豐彦
◆統一的見地に立て 吉野作造

價金六十錢
東京大阪 株式會社 大鐙閣

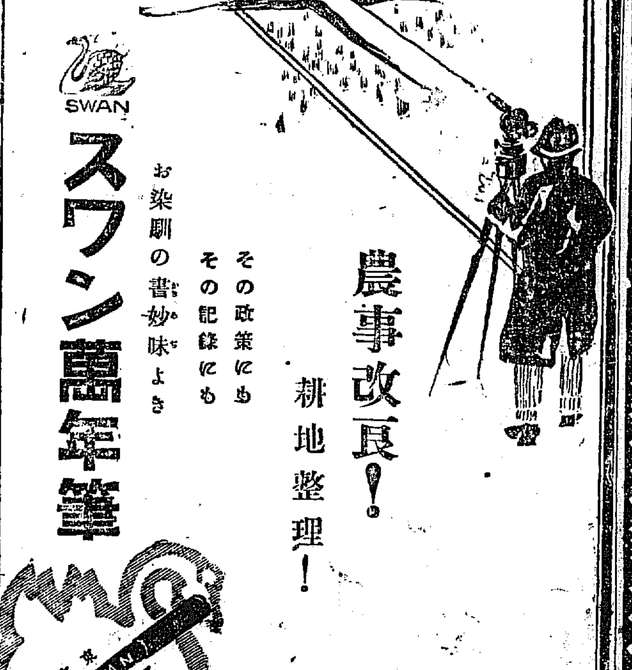
お正月號
小學少年
小學少女
大附錄・雜記帳の表紙に貼れる切拔すごろく
まあまあ坊ちやんお孃さん
ちよいとはいけんなさるやうに
これはきれいな綺雜誌ぢや
アツハツハ 面白いお話ぢや
ウツフフをかしいポンチ繪ぢや
これではおさなもほしくなる
東京 研究社

前京城覆審法院判事
辯護士 法學士 切山篤太郎
京城黃金町一丁目一五九番地(三井物産株式會社前側)
電話長二八六九番

大轉換の期米
米價は一時販賣付の爲め意外の高値を現出せしも大勢の作用は早晚急落の反撥に際し玉仕込中の大成を期すべし同好の士は速に申込あらん事を
第參回期米賣相互會
大阪北區堂島北町四番地

創業明治二十八年
各時計卸商
喜多金光堂
京城黃金町二丁目

歳暮大賣出し
福引 景品 進呈
京城 龜屋



お歳暮の御進物に付
奥様に御相談申上候
アレにせうか? コレにせうか? とお歳暮の御進物に就てお考へ遊ばす今日此頃ハタと思ひ當るのは差當りお正月のお料理は勿論、何れの御家庭でも年中重寶此上なしの美味と滋養の調味料味の素に限ります
化粧 桐箱入
味の素

最後通牒內容

講和條約實行に關する獨逸講和委員長フォン・レルスネル氏の通告に對する聯合國回答本文は八日講和會議書記長デュタスタ氏よりレルスネル氏に交附されたり右回答は二個の通牒より成り第一の通牒は獨逸に對して遲滯なく講和條約議定書に調印せんことを要求し第二の通牒はスカパ・フローに於ける獨逸軍艦自沈問題に關するものにして第一の通牒には其の本文に左の如く記述せり

講和條約の實施を見るため聯合國は獨逸に對して最後の警告を發す即ち獨逸にして休戰條約を破棄せば之れ聯合國が獨逸に向つて必要と認むる軍事行動を採るの權利を聯合國に與ふるに十分なるものなり其の精神に基き聯合國は獨逸が遲滯なく講和條約議定書に調印せんことを要求す

又第二の通牒は獨逸軍艦破壞に對する責任の伯林政府に在ること又之が結果此の問題は當然仲裁裁判に附する能はざるに至れることを明記したり右に關し伯林ベルーリーナー・ターゲブラット紙は報じて曰く獨逸外相ヘルマン・ミュルレル氏は聯合國との交渉に關して國民議會に陳述書を發表したり(巴里電報)

對獨條件讓步

講和會議最高會議は又復對獨講和條件に讓步せり(巴里電報)

勞働執行委員會

國際勞働執行委員會は一月二十六日巴里に於て開會に決し鎌田榮吉氏出席すべし(東京電報)

英佛首腦會見

佛國首相クレマンソー氏は十日英國首相ロイド・ジョージ氏及び其閣員と協議のため倫敦に向け出發すべし右は目下懸案中の經濟及び政治上の諸問題の緊要なる點よりして英佛政策の密接なる協定を持續せん爲め兩政府首腦者の會見を必要とするに至れるが爲なり(巴里電報)

印度法修正否決

英國下院は印度法修正案を否決せり(倫敦電報)

莫市占領失敗

デニキン軍の莫斯科占領の計畫は全く失敗に終れり(巴里電報)

赤衞軍の暴虐

オムスクにては些細なる口實の下に大規模の死刑執行行はれ家宅捜索及び夜間檢察制度開始され資產は總て登錄せしめ赤衞軍に加はる事を拒む者は銃殺せられ又赤軍の調査したる旅券を携帶せざる者は死刑に處せられ居れり尙物價の騰貴は二十割に達せり(オムスク電報)

英米保留承認說

チャーナルド北京新聞は東方無線電信として英米兩國は山東保留案承認を聲明せりと報ぜり(北京電報)

保留附調印信疑

北京日本公使館員の談として傳へらる、所に據れば英佛は支那が保留附にて講和條約に調印する事を許さゞる可し、隨つて若し英佛は米國の保留附調印を承諾するとは思考されず若し英佛が米國の保留を承諾するものとせば支那に對し之を許さゞるは誤りと小幡公使は保留附調印許容を疑ひ居れりと(北京電報)

支那政府回答

我が排日取締要求に對し

十日深澤書記官は外交部を訪ひ口頭にて排日行動に關し抗議せるが支那當局は直ちに口頭にて一般排日取締に關し九日靳總理は敎育部に對し學生取締を命ずると同時に一方北京軍警當局に對し嚴重なる軍令を發し排日取締を命じ置きたれば今後は今日迄の如き事無かる可しとの意味を回答せり(北京電報)

排貨取締嚴達

十日深澤書記官の抗議に就き支那當局は警察廳に對し日本抗議の次第を通知し商人が日貨排斥運動の迫害を受けざる程度の取締を嚴達せり(北京電報)

製錬公司借款

湖南省長沙華昌製錬公司は水口山亞鉛礦を製錬する目的を以て亞米利加銀行團との間に五百萬元の借款を締結せりと(北京電報)

閑院宮御榮進

閑院宮殿下には十二日元帥府に列せられ宮中にて元帥徽章及び元帥刀親授式執り行はせられたり(東京特電)

陸軍大將大勳位 載仁親王
被列元帥府
特賜元帥稱號

海軍々制改正

海軍にてはドより將校に陞進の途を開くべく其他軍制を改正し法制局に回附せり(東京電報)

古賀長官引責辭職か

呂運亨問題漸次紛糾し來り今や政界の一大問題たらんとする形勢あり爲めに古賀拓殖局長官は引責辭職を見るに至らんとの說あり(東京電報)

書記官渡支

松岡外務書記官は福州事件調査の爲め十二日門司解纜の竹島丸にて上海に向へり(下關特電)

日銀利上無根

第三次日本銀行利上說あるも右は無根なりと(東京特電)

運賃發表期

二割五分値上

鐵道旅客運賃値上は來る二十日頃發表一月二十日より實施さる可く各等二割五分の値上げなりと(東京特電)

釜山正米軟調

米價低落の報を入れ十二日朝正米市場軟調に傾き買手控への爲め七八十丁の低落を示し三等品四十七圓九十錢最良品四十八圓三十錢にて二千俵出來せり此外に京釜二十六圓五十錢にて出荷あり(釜山特電)

獨逸の將來(六)

革命の後=國民の現狀(一)

在伯林本社特約員 上田碩三

以上述べ來つた獨逸の革命は實に一大悲劇には相違ないが此の悲劇の幕を落してから僅々二ケ月にして國民議會の開會を擧行し更に猛烈なる少數極左黨の妨害と騷擾との間に漸次國內の平和を克復すると共に新獨逸の精神たる新憲法の完成を見たる事實は、之れを墺露の革命と同一視すべからざるのみならず亦以て獨逸民族が如何に團體組織の素質に於て優れたるかを證するに足る、而して革命の嬰兒として約六ケ月の日子を費して完成されたる新憲法は實に良憲法である、殊に

民主的自由 の見地よりすればそは恐らく最も進步せる良憲法である、獨逸人は云ふ『此の良憲法の下に若し講和條件の絕大なる壓迫なくば獨逸國民の前途は煌々として輝かねばならぬ』と又知識階級に屬する或る獨逸人は斯う語つた『新憲法は獨り國民の自由と自治とを保障するのみならず又獨逸國內の結合を鞏固にした、外國の觀測は革命の結果獨逸聯邦の結合力は弱められたと觀るが事實は反對で新獨逸は從來の聯邦を打つて一丸となしたのである更に財政及經濟上の關係は益々此の

結合を鞏固 にする蓋し戰前獨逸帝國の歲入はその厖大なる軍事費を加へて二十億馬克なりしもの今や二百五十億馬克の歲入を得ねばならぬ、之れがため財政經濟上の一大統一は當然の必要である第一全國鐵道の國有は絕對に必要である、國內に存在する總ての經濟的活動の利益を最も有利に活用するため專賣制度も必要である、而し之がためには從來各聯邦個々の財政を纏めて管理するの必要もあらう、而して是等は總て經濟的及政治的見地よりして最も價値ある革新である、固より

革命の結果 生じたる經濟上の弱點より恢復する事は容易な事ではない、而も先づ全國を通じて統一せる組織なくては到底此の革新は絕望である』と、轉つて獨逸產業界の現狀を觀るに勞銀の昂騰・勞働能率の減少、ストライキ頻發等の結果、生產力の減少著るしく加ふるに海外信用の失墜は馬克の暴落をも來し爲に獨逸の產業は今や殆ど癱瘓せるの感がある、固より右の生產力減少の原因に就ては之れを悉く革命の影響と見る事は出來ない、假へば

勞働の能率 減少の如き戰爭の結果勞働者の心身共に疲く衰へた事は確かにその一因である、然し同時に革命と共に起つたスパルタキスト派政治家の煽動を其の原因に加ふる事を忘る、譯には行かない、勞銀の昂騰、ストライキの頻發、又戰爭の生める一般的現象ではあるが同時に又其の病根を革命に發して居る事を見逃す事は出來ない、皮肉なる批評家は『獨逸の革命は純然たる勞銀値上げの運動に過ぎぬ』と云つたが蓋し全然當らぬとは云はぬ、戰前平均五馬克の勞銀は今や昂騰して不熟練なる職工と雖も

十五馬克以下 は無くなつた、彼等は果てしもなく値上げを要求してはストライキを斷行する、殊に產業上の打擊は炭坑夫のストライキに據る石炭の缺乏で今日已に寒心すべき事態にあるが若し現狀を持續して此冬に入らば如何なる事態を現出するや測り知るべからずこの點は到る所に噂されて居る、之れを要するに獨逸產業界の現狀に就ては心ある獨逸人は皆眉を顰めて居る、必ずしも遠い將來を悲觀せずとするも現狀を見ては容易に計畫が立たぬ

財政時事

高橋藏相談

豫算編成 一般會計豫算は目下主計局に於いて各省豫定經費要求書を取纏め之が編成を急ぎ居れるが最早閣議に上程し得ざるべからざる時期の切迫しつゝあるも問題となるべきものなきを以て今後更めて豫算閣議等開會の必要なく來る二十日頃豫算內示會を開くべし

投機抑制 企業界の膨脹に伴ない中には不健全なる泡沫會社等も皆無とは稱し難く從つて此種の投機的企業を抑制するの必要あるは勿論何度閣議に於ても話題に上り居れど之れは敢て政府として直接之れが抑制に手を下すが如きは頗る考へものなるべし殊に所謂泡沫會社と然らざるものとの區別頗る困難なり孰れにしても企業界殷賑時代に於て泡沫的會社の現出するは古今東西同軌にして彼の歐洲戰爭後英國の企業界は一時熱狂狀態を呈し不健全なる企業の濫出甚だしきもの、如くなりしが其所謂泡沫會社なるものは僅々一割內外に過ぎざりし事後に至りて判明するに至れり戰時我國に於ける泡沫會社なるものが何程存在せりやは不明なるも財界好況の餘弊として其の反動時の如きに少からぬ蹉跌者を出だすが如きは又餘儀なき次第と言はざるべからず戰前我財界の沈滯時代には外資を輸入し辛うじて營業を持續したりしものさへあり當時一部識者間には尠からず其前途を悲觀したる者もこれありしが而も其のお蔭にて戰時に於る旺盛を見たる次第なれば緊縮悲觀必ずしも是ならずと云ふべし目下財界の膨脹著しきも將來大々實を結ぶものとせば膨脹必ずしも憂ふるに及ばず若し夫れ投機的企業極度に達し看過し得ざるに至らば或は獨逸に於て行ひたりしが如き發起人賛成人の責任加重規定等を設け之れを抑止するの必要もあらんかなれど是は畢竟最後の手段のみ

物價調節 我國現時の物價騰貴は物資の不足に起因せるものに非ず故に之れが調節策を講ずるに當つても生產を減少せしむるが如き方針は是非共之れを避けざるべからず併し乍ら物資豐富なるにも拘らず尙且價格の騰貴を見るに至りては是は畢竟不正利得なるが故に茲に暴利取締令を適用するの必要あり蓋し現時に於る物價對策としては結局生產獎勵と暴利取締との手段以外に適策なかるべく之は我國のみならず諸國一般の事情にあり若し夫れ物價調節の爲に折角發展に向ひつゝある各種企業に對して其手足を拘束するが如きは頗る面白からざる處なるのみならず又之が爲延いて物資の缺乏を招徠するが如きとあらんか由々しき大事也と云ふべし

稅制整理 稅制の根本的整理は早晚著手せざるべからざる所にして何れ財政經濟調查會の事業たるべきものなれども其原案の作成調查資料の蒐集等は凡て之を大藏省に於て行はざるべからざる事情にあるを以て大藏省內における現在の稅制調查は當分之れを存續し置くの必要あり

對支借款 (一)米國の對支煙酒借款五百五十萬弗は嚢に米支間に締結せられたる舊借款の借替なり舊借款は五百萬弗なりしが借替の爲め五十萬弗を附加したる迄のことにて別に新に起されたる借款には非ず(二)支那政府より舊四國團に申込みたる五百萬磅の借款に關しては今尙交涉成立せざれど新借款團とは何等の關係なきものなるが這は四國各國間の協調の結果に俟たざれば成否を斷言し難し(東京)

鮮鐵滯貨現況

本月十日現在朝鮮線に於ける滯貨現況は總噸數十萬九千百五十五噸にして前月下旬に比し二千噸の減少を見たるは出荷旺盛の今日好成績を擧げたるものと云ふべし今其主要品目を示せば木材の一萬七千九百六十二噸を筆頭とし叺莚の一萬七千九百噸米の一萬三千三百六十一噸、豆粕の七千七百四十八噸、鹽の六千二百三十一噸、粟の五千二百六十七噸等を其主なる物とす尙之を各線別に示せば京釜線の三萬一千九百九十噸京義線六萬四千噸湖南線の五千六百七十七噸等とす

咸南の大森林(上)

森鐵技師 南部日出雄

咸部森林鐵道技師の國境に於ける森林鐵道の伐採權を受けし森林調査に就ては過般氏の談として概略を報ぜるが左は氏の調査報文にして同森林の如何に有望なるかを知り得ろにつき一二重複の點あれど掲載す

今回の出張は森林調査を主眼とし併せて森林鐵道豫定線路の視察、民情、交通、物資集散、勞働者需給其他產業に關する一般の調査をなせりその地域は咸鏡南道新興郡東上面一圓

長津郡の大部 に亘り新興郡に屬する分は五老里、新興・廣興を經て赴戰嶺の急峻なる分水嶺を堺こし營林廠所管森林地帶となりて漢岱里に至る一帶の區域にして長津郡に屬する分は五老里、下通里を經て赴戰嶺こ同じく黃草嶺を堺こし古土水に至り四水里を經て舊鎭に於て長津江本流に合する黃草嶺川の流域を含む地域とす調查の便宜の爲め以上の調查區域を黃草嶺事業區及赴戰嶺事業區に大別し森林の狀況を概述せんに兩事業區共森林は豐山、甲山、江界等各郡界の

分水嶺附近に存在し 各支流域共部落附近は火田侵墾により伐採を止むるのみにして近きも二三里遠きは五六里の上流に於て始めて林叢に達するの狀況なり、殊に長津郡に屬する分は各支流域共林線に達する距離遠く黃草嶺より長津に至る街道の旅行に於て細心の注意をなすにあらざれば

稀に森林の一端 を見るに過ぎず、赴戰嶺以北に屬する地域は交通不便なる山間僻陬なるが故に通路附近に於て森林の存在を認め得べきも野火の被害多く試みに赴戰嶺より天水峙附近を望見せんか火災跡地連亘して一望數里に及び殘存せる枯木林立して寂寥に堪へざらしむ晚秋の候にありては山間步を止むるの林地あるを見る此地方は數年來火田民の侵入に伴ふ野火の被害甚しからず之が保護取締を講ずるとは

最も急要なり 主林木はカラマツ、タウヒ、トドマツ及びカバ屬にしてチョウセンマツは稀に混淆するに過ぎず、土地は一般に險峻にして氣候寒冷なるが故に山腹以上にありては林木の生育稍不良なるも山腹以下谷筋にありては生育甚好にして能く鬱閉を保ち枝下も比較的長く昌城線に木流地方の林木に比し腐朽心ヤケ等極めて少く利用率高きは價値ある點とす

殖銀四次拂込

朝鮮殖產銀行にては來年一月十日より十五日までに第四回拂込金徵收する事に決定せり右增資の具體化は屢報の如く來年二月末なるべし

京畿苗圃狀況

京畿道本年度國費經營樹苗圃事業成績を聞くに樹種アカマツ外六種此施業數種子三百七十二石苗木百四十二萬九千三百本にして播床面積九千九百九十四坪なり而して現在生育苗數は二百五十五萬四千五百七十三本なるが此外に秋成苗生產五十二萬二千三百十五本ありと

東拓京畿道收納

東拓京城支店管下なる京畿道小作料米收納は十一日を以て全部結了せるが其總數量は金納大豆等を換算し二萬五千石にして前年度の二萬九千石に比せば四千石即ち一割五分の減收を示したり

東亞煙草總會

東亞煙草會社にては來る二十三日東京に於て定時株主總會を開會する事となりしが馬詰常務は十五六日までに上京すべしと

殖鐵役員歷訪

西鮮殖產鐵道會社取締役宮田直治、西島藏松、中島貞治郞三氏は十二日各方面を歷訪せり

警察署長會議

京畿道管內警察署長會議第二日は十二日午前十時より工藤知事臨場の下に道廳會議室に於て開催し署長の管內狀況報告あり午後三時閉會せり

◎西伯利畜產視察 東洋畜產會社にては西伯利に於ける畜產狀況視察のため同社平壤主任獸醫彥太郎氏を名倉總督府技師と同行十一日出張せしめたるがイルクーツク附近迄視察せしむる由

人事消息

▲朴泳孝侯 十一日午前九時釜山より島山に向ふ
▲豐田明敬氏(前商銀支配人) 十二日頃京城引上げの豫定なりしも家族の都合あり廿日頃に延引せし由

鳥瞰錄

十日夜花月で開かれた金谷府尹外七氏の送別會で此日の好評に酬ゆる爲とあつて金谷府尹の蓄音機仕込と銘打つた浪花節を番外附錄として一くさり唸り上げた▲その出來榮の可否は別として參會者は等しく滿足に思ふ所だつたが▲肝腎な主人側からは何の御愛想も無かつた事は何だか物足らなかつた▲金谷府尹にして此の隱し藝あり何故丸山警務局事務官の逆立の藝當で向ふを張らさせよかつたのかとは某藝者の殘念話▲今村事務課長の東北辯は却々垢が拔けず議敵を惱ます事屢々だ▲此の訛と云ふ奴、切り口上を使へば使ふ程連發されるもので寺內前總督なども今村君の東北辯に惱まされる事一方ならず▲今村の說明は條理を呑込むよりも言葉を聞き分ける丈けが骨だと云つて居たものだ▲處が今度の齋藤總督は東北出身丈に今村君得たり賢しと總督室で滔々懸河のズー辯を振ふさうな▲某中學校の生徒が學校の柔劍道具や机椅子等を街に賣飛ばし酒色に消費したとの噂がある▲學校は事實の眞否を明かにする必要があらう

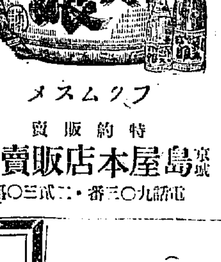
米商會員決定

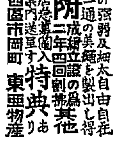
大阪株式

下期米特信

各位益々御清榮奉慶賀候陳は弊庵移轉後設備萬端改良庭園の風色又賞すべく
忘年會並新年會用大廣間も有之候間陸續御來駕の程御待申上候
尙正月用重詰の仕出しも調理致候間多少に不拘御用命願上候
京城本町五丁目
權平庵
電話一一參參七番

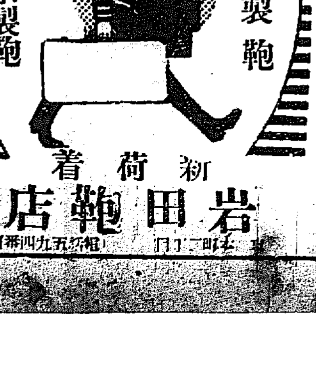
小野田セメント新荷着
京城岡崎町停留所前
山本村太郎材木部

日本優等清酒
灘津醸造 花木本家醸造

フクムスメ
特約販賣
京城 島屋本店販賣部
電話九〇三番・二式三〇番

天下一品 雄飛號 製繩

貸附 二年四回割賦 其他特典あり
東亜物產

ゴムマリ 空氣入機ハ副業デス
フタバヤ

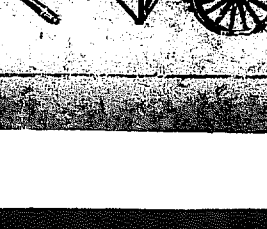
市場人氣に熱狂の片影なく而して鐘紡東洋紡以下各社業績を考量せば再び開に何等採算専外の良迹も無し紡績放資家の態度尤も穩健に候
大阪株式仲買人
藤井吉平商店
大阪市東區北濱二丁目
營業案內御申越次第贈呈可仕候



イケダ小兒內科病院
池田季雄
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目 電話(病院)一一三四番(自宅)三〇〇番

資本金壹千萬圓
(年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並に諸預金業務を取扱申候)
京城府南大門通二丁目
株式會社朝鮮殖產銀行
頭取 三島太郎

內地御贈答 朝鮮風味名物佳品絕好品
明太魚からすみ
漢陽高麗燒窯元
朝鮮物產商
海市商會
京城本町
電話一五〇番 振替京城四八

火災恐るべからず
不用意恐るべし
諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや
(ポンプカタログ進呈)

京城 熊平支店

謝近火御見舞 大邱府上町 木村時計店
謝近火御見舞 大邱府上町 大邱印刷合資會社
謝近火御見舞 大邱府上町 大邱金融組合

…組合…市は一昨年始めて…計畫中に屬する…來る二十三日の株主總會に…各株主に通知書を發送したる…其資本としては實に…部及び生糸市場等の建築費を要…於て既報の通り三十四錢…六分の配當…由なり（東京）

同新　一三五、八〇〇　…
商船　一六一、一〇〇　…一、一〇〇安　…四〇〇高

東京現株（午前…）

安東現株特電

仁川期米　三節に到れば當中川來るが…　先限…

國境横斷旅行（三）

筏上の八日間

筏に乘り惠山鎭出發　一時間三浬位の速力で　一氣に羅暖堡の灘に向ふ

名殘り惜しい婆さんの別れ　筏の上に炊煙を騰かせつゝ

厚昌邑にて　特派員　伊藤韓堂

營林廠惠山鎭支廠技手白隆治氏等の特庭で

新義州へ直通 の筏に便乘する事に成つたので十月九日午前九時筏場から筏に乘つた。豆滿江沿岸は十三日も歩いたが當時は既に流筏を終つて了つた後だつたので、筏らしい筏を見るのは今日が始めてゞある。危けな腰付を笑はれながら丸太三四十本組み合せた筏の上に飛び移ると足で踏へる度毎に、太はブク〳〵水に沈んで一足毎にビショ〳〵に濡れて了ふ『水に濡れる位はゴ承知でせうね……』と乘夫に堅く一本

釘を刺されて 何氣なく『無論…川に落ッコチても大丈夫だ』と氣のいゝ返事をしたもの、サテ〳〵氣持の惡い筏だ。杭に繋いだ綱を解いて水棹を立て、强く突ッ張ると七千貫からある筏は安々流れに浮いて靜々と流れて行く陣上の人と別れて中央に陣取つた石油箱の腰掛けの側に寄り荷物の整理を始めると毛布を忘れた事に氣が付いた。『是れから寒う成らうといふ時に

何といふ間抜 けたことだらう』と心から悔んだが既う仕方がない。『舟』の字に酷く似た形をした筏の首は白波立て、水を突ッ切り壯快に進んで行く、一人の筏夫は舳に水棹を揮へて水流を睨んでゐる。彼が水面に現はれないズボ（暗礁）を見付けた其の時は此のズボに乘せ上げまいと筏を左に振り右に突ッ張つて必死の働きをするのである。筏は

一時間三浬位 の速力で流れて虚川江口を過ぎ十八道溝、三水河の河口仁邇堡まで來ると筏夫の一人は晝食の仕度に掛つて米を洗ふ、大根を切る、火を燃して茶を沸かす筏上に炊煙を騰かせつゝ、鎖のやうに曲り折つた流れを下つて行く。軈て出來上つた半煮飯と大根汁に舌皷み打つて標高一千二百米突あるといふ川里の斷崖絶壁の下を潜ると南手の地面の開けた處に一軒の

日本建ての家 があり五十近いお婆サンが一人悄然と門口に立つてゐる。『オーイ婆ーさん、俺はもう歸るよ、又來年來るよ、オーイ婆さーん、達者でゐねーよ』と逸早く見付けた筏夫の一人が聲を掛ける。と婆アさん漸く氣が付いて頷へながら手招きを始めた『オーイ一寸此處へ着けねーか、來年までの別れじやないか―』と聲を嗄して叫べど其の聲

遠慮會釋なく 流れて二三丁も離れて了つた。婆アさんは名殘惜しさうに矢張門口に立つて未だ招きをしてゐる。婆アさんは筏夫對手に下宿屋見たいなものを行つて居つて日が暮て筏が附近に碇泊すると筏夫は其家に泊るので乘夫達と懇意なのであるさうな。崖を一つ廻ると鴨綠江第一の難處、否

日本一の難處 『羅暖堡の灘』が見へ出して今まで笑談して居つた筏夫は急に默して頗る緊張して來た。彼等は今此の難處を無事に通過することの出來るやうに水天宮と金比羅樣を心中に念じつゝあるのである。

筏上の炊事（鴨綠江仁邇堡附近）（特派員撮影）

工業博　明春福岡で

朝鮮館設立

福岡市に於ける總督府の出品勸誘　福岡市九州電氣協會及び化學工業協會主催九州石炭鑛業組合九州機械工業會後援の下に大正九年三月二十日より同年五月十日迄福岡市第一、第二公園を會場として

大規模 なる工業博覽會を開催のことに決定したるを以て朝鮮總督府にては最近に於ける九州工業界の異常なる發達と一般購買力の旺盛なるに鑑て朝鮮生産品の販路擴張に最も好適なる機會なるを認めこれに賛同して第二會場たる

筥崎海濱 に別館及び朝鮮産品賣店並に休憩所を建設して鮮內工業品の出品及び即賣を爲すこと、し大々的紹介の勞を採るべく既に各道知事に對して出品勸誘方を通牒すると共に主なる當業者に對しては直接出品勸誘の途を講じつゝありと云ふ此の際

當業者は 九州を顧客とすることの一切なるを熟知し居れば出品者多かる可きを見込なり

宗門の改造

大谷派學生の運動　第一著に學制改革

京都室町頭なる大谷大學に於ける學生の制度改革運動は九日午後大學講堂に於ける宣言の決議と共に選行委員の手にて編成せられたる學制改革案を朗讀し滿場一致を以てこれを可決せり今其の內容を見るに現內局紛擾の大原因たる眞科大學案を原本として一所宗祖の精神の遺影を濃厚ならしむるものにしてこれ對內的には學制の改革に止まるも對外的には大谷派一宗門の改造の叫びにして其の影響する處頗る大なるべしと觀測さる

中學教員の增給運動

目下鎭撫に腐心中

京城市內に散在する總督府直轄の中等學校以上の教員は過般來寄々何事か密議を凝らし居たるが遂に去る八日に至り表面に具體化するに至り當局にては昨今善後策攻究中なり聞く處に依れば彼等教員等の運動の發端は本年の年末賞與問題に胚胎するものゝ如く總督府一般官吏の賞與は最高二十五割を給しながら是に限りは又法外にも僅々七割三分を給するに過ぎず殊に內地中等教員に在りては

俸給定額 六十五圓乃至七十圓なるに朝鮮に於ては五十圓に過ぎず斯ては不均衡も甚だしきを以て數に陳情の結果十四の增額を行ふべく運動み與へられたるに拘らずこれらを實行せられず剩へ昇級標準の如きも一般官吏に比し常に遲々として後れ勝ちなるのみならず甚だしきに至りては新に內地より轉任し來れる者が古參者を凌駕するの奇現象さへありされば此の弊を一掃し一般官吏同樣

優遇の途 を開くと共に…すべしと云ふにありて其結束は頗る堅く八日には委員を設け學務局長に迫る處あり當局にては事態容易ならずとし遂に十日に至り各官立學校職員を召集し善後策に付き鳩首凝議すると共に引續き之が鎭撫に腐心中なりと噂へらる

昇格罷りならぬ

東洋協會の生徒代表者　柴田學務局長と會見す

東洋協會專門學校が昇格運動の火の手を上げたる事は昨報の如し、其後更に聞く處に依ると學校生徒中から選ばれた交渉委員四名は十一日京城學務局長柴田學務局長邸に至り昇格運動に就いて

縷々陳述 する所あり。柴田局長は委員四名を奥の間に招き入れ懇々諭示し委員は深更局長邸を辭したるが十二日も學生側は同運動を續け各方面に奔走して居た學務局長は語る『十一日吾孫子校長から生徒側に對し當局の意嚮を諭示させたが

好く徹底 しなかつたと見え同夜自分の家に四名の委員が見えたので昇格に對する當局の意嚮を詳細に說明して置いた委員の言分は官立學校にして欲しいと云ふのが第一で名稱を變更して貰ひたいと云ふのが第二で最後が當局は將來本校を如何にされるかと云ふのである官立にするしないかは當局の意見で定まるが來年度の

豫算には 計上してない從つて準備はないから官立にする事は今日の場合絶對に不可能である。次に名稱變更に就ては私立學校の事であるから學校長や理事に於て計ふべき事柄で當局が干渉する事は出來ぬ、更に將來如何にするかと云ふ當局の方針に就ては學生から

當局に聞 くべきものでもなく又當局として說明すべきでない要するに學校の內容が充實したら名稱變更も當然であるが未だ其時期でもないかとも思ふ殊に同校理事者間にも其計畫かあると聞いてゐるから兎も角今日の場合昇格は絶對に不可能だと云ふ事を話したところ委員も好く諒解したやうであつた』

女學生の矯風會

近く生れん

府內私立培花女學校教師徐容鍊氏は近時女學生が動もすれば時局に論及し不穩の言動に出でんとするを憂ひ彼等の思想を改善せんと同校教師洪秉璇氏と協議の上矯風會設置の企畫あり遠からず仁寺洞中央禮拜堂にて創立總會を開き洪福氏の擔當したる趣意書を普及…

…則は未だ脫稿に至らざるを以て附議する能はざりしも左記役員を選定し新會長文仁淳氏主として趣意書其他の制定に當るべく決定せり

▲會長　文仁淳　▲副會長　林文…　▲會計　李德順　▲書記　金顯玉　▲理事　盧貞根、朴英子、林…李資鄕、敬貞植

緩衝機（投書歡迎）

運輸課長へ　頓馬坊

年末年始の贈答品は鐵道小荷物扱ひにする事が尤も迅速簡便である此の鐵道の廣告を見て或る郵便局の所の前を通り越し南大門驛に到りて托送せんとしたら案外簡便ではなかつた貨下や南大門驛長の眼光…一、托送窓の處に小荷物を差出しても受附を取巻き居る驛服を着けた連中は無駄話に耽けて見向きもせない待つこと一時間余…[illegible]

一、夜行列車に乘込係員をして次驛の名を車內にて呼ばすることにしてはどんなものか…[illegible]

霜夜の笛　凋落記　お加代の揉み振り

霜夜の街に一…哀れを添へる按摩の笛の音…凍てつく如な…月の流れる光…背に浴びて…路上をさまよ…

冬の夜

にはなくてならぬ物の一つ、殊に柳町北町の巷には按摩の姿を多く見かけるもので浮世に在り勝ちな一種皮肉の對照を示すものだが、什麼した事か此頃新參附近には按摩の姿が…[illegible]

好事家

が探つて見ると…[illegible]

療治で

は螺が廻つてる程に…按摩さんの力を借りて…[illegible]

腹帯を

…[illegible]

惡に染む

府內樓上洞百二十五番地金顯榮（二五）は本年四月西大門監獄を出獄…六十八番地洋服店李九英方に雇はれ…

恐喝取財

府內需昌洞二十五番地金演球（三一）は本年六月鍾路一の四五印章彫刻業…に於て朝鮮總督府及び朝鮮總督府の印を作製し朝鮮總督府勤務金演球と云へる名刺を所持して當局の威風を吹かし人を恐喝し財物を騙取したる事發して鍾路署に檢擧取調中の處恐喝取財にて檢事局に送らる

…の抽斗より銀側懷中時計を…入質し其金は酒食に消費し事此程に至り發覺し鍾路署に取調べ中なりしが檢事局に送られたり

米人天然痘

市內貞洞…宣教師米國人ピービ・ハン・ハツー（三〇）は十一日天然痘にてセブランス病院に收容されたるが市內に於て天然痘蔓延の兆あれば一般注意すべし

贈答品輸入案內

英國モルトン社製菓子類　京城南大門通　青木堂

不敵な掏摸

住所不定任大觀（三〇）は十月末日本町一丁目京城郵便局前に於て賣藥廣告を見物し居たる住所氏名不詳內地人より百五十圓を掏り取り新町遊廓にて消費し尚本月三日入門驛前より東大門行電車に乘込み朝鮮銀行前にて混雜に乘じ內地人某の外套より現金八十八圓…[illegible]

歲末の實用向きの食料品

…[illegible]

紹介

▲和光堂支店開設　…和光堂にては今般…元町一丁目に出張所を設け…

故山崎氏葬儀

…[illegible]

○川宗婦人會　…[illegible]

○入場券販賣高　十一月中南大門驛に於ける入場券發賣高は…[illegible]

運動界

硬球練習

朝鮮銀行運動部では冬季に入つてから硬球「レギユレーション」を練習し始めた…[illegible]

スケート場竣工　明治町商銀コート內に新設せらるべき體育協會のスケート場は廿日頃竣成の上は協會員はスケート練習を試むべしと

來年の球界

內地に於ける　大正八年の內地球界は非常に賑かな年であつたが更に明大正九年は空前の壯觀を呈するであらう先づ米國の市俄古大學が來春早大の招聘に應じて來朝し…[illegible]

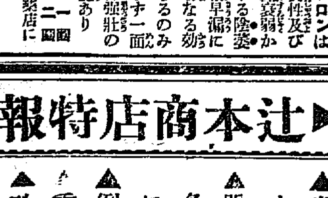
三神選手逝く

庭球界　世界的選手として知られた三神八四郎氏は…[illegible]

俸給問題

子爵者生

十二月七日本紙の俸給問題に關する谷山生君の說には至極同感なり…[illegible]



アフロン

神經强壯劑（最新陰萎特効藥）

アフロンは老衰性及び神經衰弱から來る陰萎早漏に顯著なる効果あるのみならず一面健胃强壯の効能あり　定價二圓　全國藥店にあり

東京室町三丁目　泰昌製藥株式會社

旭町深堀肉店の大廉價　店員の費用を節約して現金大安賣

壹等品　肉　ロース　金六十四錢

貳等品　…[illegible]

右本月十二日より賣出し

急告〳〵　毛布　暴落　買時　本毛製特別大判　金二圓廿五錢（茶、鼠、カーキ色）

交際上手　談話演說の洒落　英雄傳　大興隆堂

最新刊　職員錄（全國）　焰の舞　過去と現在　大戰と女　…　大阪屋號

商業登記　法人登記　商業登記公告　購買公告　紛失廣告

▲淋病患者ノ一大福音　七代目家傳秘法淋丹ノ着荷　吉澤德次郎商店

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます　古城贊化堂　京城本町二丁目角

內科　小兒科　村上病院

優等淸酒　賀茂鶴　廣島縣西條町　賀茂鶴酒造株式會社　松屋商店

一般貿易　委託販賣業　南鮮貿易株式會社　釜山府本町四丁目　釜山支店

內科　眼科　小兒科　本田病院

カスミ網　吉備商會

辻本商店特報

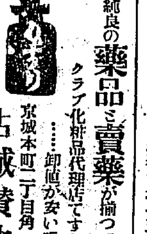
▲米國產レイドレージン（無種乾葡萄）今朝漸く少數到着仕り候間御注文願上候

▲贈答品に好適品なる、ウヰスキー、ブランデー各種、葡萄酒相當取揃居候品切にならざる內に御用命願上候

▲例年通り味の素、洋酒類、化粧箱準備致居候

▲季節物、罐詰類、海產物類、各種乾物等取揃居候

▲殊に本年は大好景氣に付品切にならざる內御用命被下度奉願上候



第五版

夜の蜘蛛

江見水蔭

『四十九』　挿畫　近藤紫雲

『實はねえ、姿、羽田で捕虜に成つてるのよ』と小糸は語り出した。

『わッ捕虜?』と南極小僧は聞ひ返した。

小糸は望海亭でダムダム彈丸に逃げられたといふ事だけを避けて、つまり宿泊料の抵當に身を押へられてゐる事情を打明けた。

『然うした譯だからね、一寸當分羽田の土地が動かれなく成つてるんだよ。無理に逃出せば逃出されない事も無いだらうが、穴守稲荷か、稲荷橋か、何方か廻らなければ東海道へは出られない。電車だと、係りの者が皆んな知つた顔だから、直ぐと家へ分つて了ふしね。土地が狭いだけに全く遁り難いのよ』

『お前にも似合ない。人が寝靜まつた頃、夜に紛れて逃出しやア、譯は無いぜ』と南極小僧は口を入れた。

『それが、姿、ズルイのよ。夜道を蒲田邊まで歩いて逃げるのは、餘り一生懸命に成り過ぎて退儀だからね』

『ぢやア、骨を折らないで、樂に逃げようといふのだね』

『まア然うなんだよ』

『カルメン小糸、却々ズルイなア』

『其所で、南極さん、何んとかお前に方法は無いだらうかね』

『頼まれて見ると、僕も此所で一番南極小僧の腕前を見せて遣ら

く必用が有るんだ。宜しい。ヒントは活動寫眞で得たんだが、斯うしよう。今夜……と云つても、餘り遅く成らない方が好いな。火燈頃が頃合だね。其方は此所の海水浴場の跡へ來て御覧な。然うすれば、乾と僕が迎へに來てゐるから……』

『如何してそれから救ひ出して呉れるの』

『それは天機漏らす可からずだ』

『大丈夫かい』

『南極小僧が請合つたからには間違ひ無しだ』

『けれども、遁り損じて、再び姿が望海亭へ引戻されては、器量が悪いからね』

『安心してお出でよ。大丈夫だよ。然うして此間の押合せを屹と爲るよ』

『では、南極小僧を信頼して、日の暮れのドサクサ紛れに、密と家を抜け出して、此處まで來るわ』

『さア、然う話が纏まつたら、僕は準備があるから、大急ぎで東京まで歸つて、出直して來るよ』

斯うしてカルメン小糸は南極小僧と約束して別れ、一先づ望海亭へと歸つた。

夜に入るのを待ち兼ねて、密と準備など整へるのに、可成り骨が折れた。

晝間の客は一區切りして、大概去つた。これから夜の客がそろ〳〵繰込んで來ようといふ汐先に成つた。

夕方の稲荷詣と見せて、コートと襟巻とを引抱へた儘、小糸は望海亭を出た。

今宵は十三夜と見えて、既う海の方から、丸い朱盆の如き月が上つてゐる。

夏の海水浴場の小屋は、未だ其儘淋しく海中に突出してゐる。

小糸は其方に向つて急いだ。

他に今時分此處へ來る者は無いので、甚だ淋しくも感じられた。

南極小僧、あれ程までに云つたのだから、まさかスッポカシもしなからうがと思ひつゝ、浪打端まで進んだが、人の影らしい物は更に見えなかつた。

贈答品は特に體裁より内容を

嘉悦孝子女史の主張

愈々歳末も近づき時節柄本年は何んな贈答品が能いか嘉悦孝子女史は語る『今月の五日私の宅では安掃日なので支拂をして見ますと前月に比べますと殆くばかりで唯一箇月の間に總額に二割程増して居るのです、殊にこれから正月迄には未だ〳〵騰上りになる事と思ひますから年末の準備なども例年とは大部其の趣を異にして出來得る限りの **節約** を爲す樣に心掛けねばなりません。されど先づ第一に廢さなくてはならぬことは虚禮であります、併し私は眞心を呈し度い考へから自分自ら手を掛けて搗いた餅を贈らうかと思つて居りますが平年の樣に澤山贈りますと中々費用もかゝる事と存じますから三分の二位に量を減ずる考へです、これは私の贈りものに過ぎませんが皆樣方の御家庭内に置きましても **無駄** な品物に高價な金錢を出して御贈答品となさるより此場合眞心の籠り實用に適する品物を御贈りするのが床しく且つ頂戴いたした方でも利益であります、例へば手づから造られし編物の帽子とか又男子用でありましたなら靴下とか或は又帶の切れ端で細工した帶締の丸ぐけ等何れの品も **實用** に適して然も其主婦の眞心が充分含まれてあります日本米は世界中で一番味の良ろしいと云ふことは誰れでも云ふ事で我國の農夫程米に勞力を掛けるものはありません、其結果が其の味に現はれて世界中で群を抜いて美味しいのです之れは一例ですが此樣に勞力をかけたものには正品がよしんば上等でなくとも自然の中に何處となく **奧床** しいものでございます、私は極最近最も感服した實例を有して居ります、或日のこと私は長さ一尺許りで丸さが一寸二分許りの巻いた物を某家の嬢樣から贈られました後から開いて見ました處中からは美しい疋絹が大東三枚あらはれたのです正量の多いのを能くも斯う小さく仕いたものだと其奧樣の **御心** の美しいのが偲ばれて今時に珍らしい心掛であるものと生徒一同にも聞かせましたそれで皆樣方も御虚禮は堅く禁じて實用の品のみを贈る樣に致さなければなりません、例へば鰹節の桐箱入三本贈つて同じく二圓五十錢かゝるもの之籠入五本で同價のものを贈つた方が何れだけ **實か** あつて戴いた方でも喜ばしいかも知れません、凡て實用に適するものを選ぶ事が肝心で北海道の數の子も良ろしいでせう又鮭や商品切手其他メリヤス類等は至極時勢に適したものと思ひます』

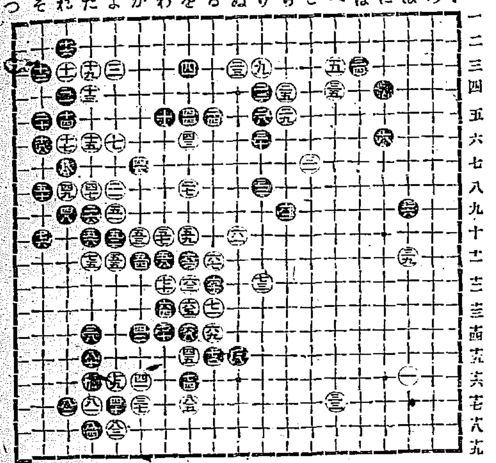
日之出印名刺部
京城本町一丁目
日之出商行御部
御一報次第見本進呈

圍碁新局(五)

（十一月中旬於本社主催圍碁大會）

五段　瀬越憲作氏
二子　紀本龍太郎氏

○七一	る十三
●七二	る十五
○七三	り十二
●七四	を十六
○七五	た十一
●七六	そ十
○七七	わ十二
●七八	ぬ十五
○七九	よ十六
●八〇	た十五
○八一	た十七
●八二	れ十七
○八三	よ十八
●八四	た十八
○八五	を十七



人參王
京城本町壹・電話一四八〇番 一八七〇番
㋡津村兄弟商會

三行詩壇

○
散らばつた追憶か
病床の灯に集つて
心の傷に熱を襲ふか　眞鍋　境勇（京城）

○
さりつく島も無き
心細さに
暮れたるよ、冬の日　伴　たすく（京城）

○
只電車の音のみ聞ゆる夜半
惘ましけれ——
はかなき戀を追ふ時　繁田　汀果（大連）

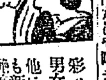
○
馬鹿になりたい
ぺこぺこさおべつかの言へる
大馬鹿に——　伴　たすく（京城）

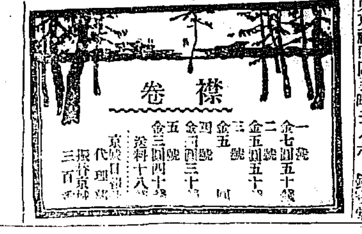
○○○○○詩壇の人々へ　相當の投書があるけれども取り上げて見た時に之れはと思ふ詩が少ないので失望する、最近掲載してゐるのは原作の儘で添削は入れない事にしてゐる、勿論原作の儘で悪いのもあるが投書の數が多いのと、こちらにそれを訂正して居る時間がないのとに依る、三行詩の他に詩もあるが如何にも現在の投書家の詩想が野卑なのに驚かされる、ノーブルなムードで包まれた健實な思想と云ふ事が無視されてゐるやうである。押迫つた年の暮に——君も私も健在なると共に守らん——こと——（靑人）

私は目下或る役所へ勤務致して居ります、八月に來九月末頃迄傷の爲め或病院へ入院しました唯今では元身に復しましたが病に罹つて多少の持病は皆消して百武圓計りの負債が殘しました此の金も恩人より立替を受けて居りますので一日も早く返濟したいと思ひますが何分薄給の身では意の如くならず一層此際實業界方面へ活躍すべく決心ですが商店邊りの店員でも何でも差支へありませぬが御使下される御方で資格相當丈けの御報酬下される御方があれば其間は無給で精神的御奉公致すべく決心です保證人は確實な者二三名居ります成るべく保證人の關係上仁川地方へ希望して居ります御同情下される御方があれば下記迄御一報下されば早速御伺ひ申上げて詳細御話申上げます、縁故は中學卒業し商店に珠算は得意として居ります當年二十八才の獨身者です（仁川萬石町六七ノ二タケ方YN生）

りん病　消渇
困る方切手三錢送れ多年の經驗で自宅で秘密に治す妙藥を人助けに無代お教へ致し升
名古屋南かじや町　武藤亀吉

彩色肉筆畫　男女
他に類のない彩色で最も新しい美人男女の陰秘長了樂みの種です
人情を誘ひ秋の夜長を樂しみ　卅錢送れ密送す切手一割増
東京神田區雉町三ノ六　錦繡堂





風引には　大學病院撰範方劑

本舗　至天堂製藥會社
鮮滿無比の特約店に販賣す

京日案內
一回前金　一行七十錢　廾外金壹圓（三十錢增）一回前（三十錢增）　中込後中途掲載中止は料金不返却　六回以上の申込は特に割引の事

外交集金人採用　市內ニテ外交ニ巧ナル者數名希望者履歴書携帶午前本人來社　京城南山町三ノ一九

事務員入用　十五歳より廿五歳迄希望者は直接本人來談あれ　京城黄金町三丁目電話一八七五　古川自轉車商店卸商

毛皮なめし並に仕立　鳥獸剝製標本調製鳥獸毛皮買入　京城本町二　電話長二〇六五番

ほねつぎ　うちみくじき　一切の治療御依頼に應ず　明治町　柔術道場

年金恩給　長期低利日掛不問即金御立替可致候　京城永樂町二　西本願寺表門下角　江州屋本店

電話高價買入　急　並に勸業債券買入　京城光化門通百九十　電話六八〇番

本場　大島紬着荷　自家工場特製品珍品種々市價より確に二割安價　京城本町三　大和館內

獵犬至急讓る　英國產最優良なる種牡本年二歳充分訓練しありたし希望の方は左記へ申込ありたし　姓名在社

○
歳末年始御贈答の好適品

本邦人の整容美髪に適すべく研究完成せる
○ミツワ石鹸

ミツワ石鹸は國產石鹸各種の中に於て、拔群の販額を占め、單に石鹸と云へば、ミツワ石鹸を意味することになつてゐるが、此理由は本品が特に本邦人の皮膚毛髪に適當して、整容美髪の目的に叶ふやうに、製造に苦心されてゐるからである。斯く本邦人の皮膚毛髪を對象として、精製された石鹸は、ミツワ石鹸以外には絕對に皆無である。夫故に平素の洗料としてゐれば、肌膚は何時も清潔に美しく整へられ、色澤は綺麗に、整容の補ひとなり、且つ白粉は自在に乘伸して、生彩を發揮せる艶美の化粧を施すことが出來るが、それは本品が左の優秀の特徴を有してゐるからである。

一、原料の嚴密なる精選は、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひない。
一、本邦人の嗜好に適する溫雅な芳香がある。
一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も溶室に用ひて半途に溶け崩れる憂がない。
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最好適である。
一、頗る實用的なる故に家庭經濟に叶ふ。

されば本品は如何なる家庭に於ても必要であるもので、最好適の實用的御贈答用品として、歳末年始の貰ひ重なつても苦になるものではない、殊に代表的の模範石鹸であるから。

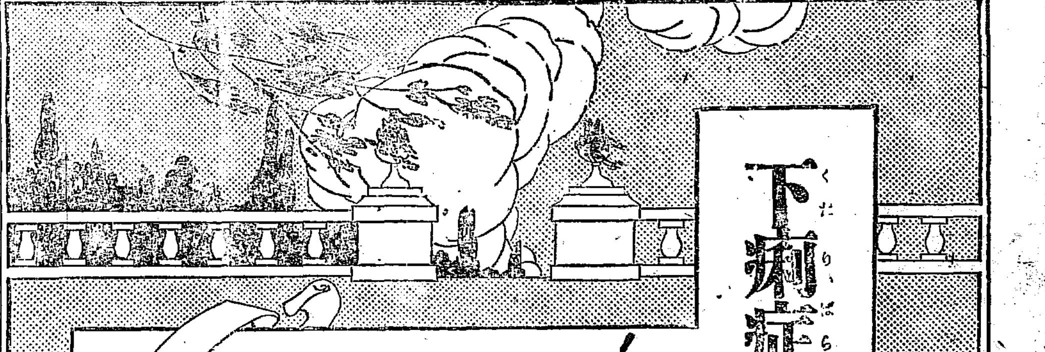
大形	金參拾錢
中形	金貳拾參錢
小形	金拾五錢
極小形	金七錢
水石鹸	金五拾錢

稅運賃內地以外は別途に加ふ

◎赤箱ミツワ石鹸　定價一個金四拾錢
◎特製ミツワ芳香石鹸　三十番金四拾五錢　五十番金七拾錢

ミツワ石鹸
ミツワ椿油
ミツワ家庭藥
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
肝油ドロップス
御園化粧品

發賣元
東京市日本橋區橘町四目丁
藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋
登錄商號○ミヤ
丸見屋商店
振替口座東京七一〇番
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇



下痢症には…ホシ下痢止
其後の攝生には

胃病良藥
ホシ胃腸藥

毎日缺かさず食後く〳〵に召し上れ!

ホシ胃腸藥は規模の宏大設備の完全なること東洋第一なる星製藥株式會社の工場に於て醫學藥學者の合理的研究に成り、嚴格精確に調製せらるゝが故に効能最も的確なり

定價　壹圓　五十錢　二十錢
各地特約藥店にて販賣す

東京京橋南傳馬町
星製藥株式會社